

令和2（2020）年度

事業報告書

社会福祉法人

名古屋市身体障害者福祉連合会

目 次

本部	9
名身連ヘルパーセンター	27
名身連第一ワークス・第一デイサービス	30
名身連第二ワークス・第二デイサービス	38
熱田区障害者基幹相談支援センター	44
中村区障害者基幹相談支援センター	45
障害者相談センターめいしんれん	46
名身連聴覚言語障害者情報文化センター	47
障害者就労支援センターめいしんれん	62
サニーライフ犬山	63
グループホーム中村	64

基本事業として以下の17項目の事業を実施しました。

1. 法人の運営管理

理事会、評議員会、監事会、評議委員選定委員会を以下のように開催しました。

表1 (9~10 ページ)

2. 専門部会の運営

各区会長会、各区代表者会、視覚障害者部会、聴覚障害者部会、肢体障害者部会、内部障害者部会、青年部会や女性会、また、各区協会長・部会長による会議は、新型コロナウイルス感染症対策を取り、状況を鑑みながら一部開催しました。

表2 (11~12 ページ)

以下3~7については、別記「令和2(2020)年度 事業活動重点実施報告」をご参照ください。

3. 就労支援施設の運営

- ・名身連第一ワークス・第一デイサービス
定着支援事業
就労移行支援施設
就労継続支援B型
- ・名身連第二ワークス・第二デイサービス
就労継続支援B型
- ・サニーライフ犬山
就労移行支援施設
就労継続支援B型
- ・障害者就労支援センターめいしんれん

4. 身体障害者居宅サービス事業の運営

- ・身体障害者居宅介護事業
名身連ヘルパーセンター・介護
- ・生活介護事業
生産活動有りの事業と生産活動無しの事業運営
名身連第一ワークス・第一デイサービス
名身連第二ワークス・第二デイサービス

5. 地域生活支援事業の実施

- 移動支援事業
 - ・名身連ヘルパーセンター・移動

6. 共同生活援助事業

- ・名身連グループホーム中村

7. 聴覚言語障害者情報文化センターの運営

- 聴覚障害者相談事業
- 専任手話通訳者設置事業
- 手話通訳者養成事業
- 手話通訳者派遣事業
- 手話奉仕員養成事業
- 手話奉仕員派遣事業
- 要約筆記者養成事業
- 要約筆記者派遣事業
- 盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業
- 音声機能障害者発声訓練事業
- 社会教育事業
- 文化活動事業（聴覚障害者文化活動事業、字幕映画事業）
- 情報提供事業（情報誌発行事業、ビデオ・カセット製作、貸出事業他）
- 中継サービス
- 障害者の IT 技術向上支援事業
- 独自事業

8. 相談事業の運営

- ・熱田区名身連・親愛の里共同事業体の運営
 - 一般相談支援事業
 - 特定相談
 - 支援事業・障害児相談支援事業
- ・中村区名身連・親愛の里共同事業体の運営
 - 一般相談支援事業
 - 特定相談
 - 支援事業・障害児相談支援事業
- ・障害者相談センターめいしんれん
 - 一般相談支援事業
 - 特定相談支援事業
 - 障害児相談支援事業

9. 社会参加推進事業の運営

福祉バス運行事業（おおぞら号、サンサン号）、盲女性家庭生活訓練事業、盲青年等社会生活教室開催事業を実施しました。

表 3-1～3-4（13～16 ページ）

10. 就労推進事業の運営

①ジョブコーチ事業の実施

・独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構第1号ジョブコーチとして登録しています。なお、今年度は実施できませんでした。

②雇用管理サポート事業の実施

・独立行政法人高齢・障害者雇用開発機構の行う雇用管理サポート事業として登録しています。なお、今年度は依頼がありませんでした。

11. 更生、援護相談事業の実施

生活相談事業、職業相談事業を実施しました。

表4 (17 ページ)

12. 文化、教養に関する事業の実施

障害者作品展示会、講師派遣事業を実施しました。

なお、出版事業については、実施できませんでした。

表5-1～3 (18～20 ページ)

13. スポーツ振興事業の実施

第17回名古屋市障害者スポーツ大会

新型コロナウイルス感染症の影響によりすべて中止

~~陸上・フライングディスク (5月10日)~~

~~アーチェリー (6月14日)~~

~~水泳 (8月23日)~~

~~卓球 (11月8日)~~

~~第20回全国障害者スポーツ大会 (10月24日～26日 広島県)~~

新型コロナウイルス感染症の影響によりすべて中止

14. 大会、懇談会等の開催及び全国大会等への参加

~~第65回日身連全国大会 (6月3日～4日 広島県)~~

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

日身連評議員会

書面決議、オンライン開催に参加

第61回政令指定都市団体連絡協議会 (9月12日～13日 名古屋市)

書面決議へ変更

~~第48回日身連中部ブロック会議 (9月下旬)~~

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

~~障害者と市民のつどい (10月4日)~~

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

~~第24回相談員研修会（10月21日～22日 富山県）~~

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

~~第65回名古屋市身体障害者福祉大会（11月15日）~~

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

障害者の日記念のつどい（12月）

主管団体として参加（オンデマンドでの啓発事業）

以下15～17については、別記「令和2（2020）年度 事業活動重点実施報告」（5～8ページ）のとおりです。

15. 組織強化対策事業

賛助会員制度

ホームページ事業

機関紙発行事業

調査・研究事業

地域組織等の育成並びに調整事業

名身連ボランティア育成

旅行業の経営

16. 職員研修事業 7月11日

17. 事業の策定、企画、検討業務の推進

令和2（2020）年度 事業報告

テーマ	重点計画事項		担当部署	2020年度目標	2020年度取り組み内容	2020年度総括	
中長期計画二年度重点実施事項	1 中長期計画二年度重点実施事項	ビジョン形成に向けた取り組み	サービス品質マネジメント委員会（新）	①ビジョンコンセプトの作成 ②ビジョンの共有化	①コンセプト（使命感、価値観、差別化）を核にしたイメージ作成、共有 ②各部門の問題点を把握し（変化への抵抗、成果実現の無関心、知識と行動力の不足等）、問題意識を向上するとともに、外部情報を収集し課題解決方法しながら取り組む。	・第1期中・長期計画においては、社会福祉施設の運営から経営への転換をテーマに取り組んでいる。 ・今年度を含め経営組織、事業管理、財務管理、人事管理のそれぞれの領域において経営基盤の強化に取り組んできた。 ・経営ビジョン・経営目標の設定については、第2期中・長期計画において明確にする計画です。 ・そのために、事業の成長性、将来性、多角化、事業領域、市場セグメンテーションの検討は不可欠であり、今年度現事業の廃止、新規事業の立ち上げなどを行い、法人の経営理念に沿うとともに組織成員の理解や共感のもてる行動計画を策定できるよう検討を重ねた。	
		第一WD建て替えに向けたビジョン及び資金計画の検討				当初建て替えの企画であったが後述の9建物・設備事項のとおり大規模改修に変更した。	
		ファンドレイジング活動	各部署	賛助会員を確保する。	・新規会員30名を確保する。 ・継続して加入してもらえるようにメンテナンスを行う。	・賛助会員制度139名。新規会員35名。 ・年4回の施設通信を送付し、名身連の取組内容を継続して広報した。また、過去の賛助会員データを洗い出し賛助会員だった方に再度お願いを行った。	
		新規事業	名身連グループホーム中村	①重度障害者の安心・安全な支援 ②一般住宅への移行支援	①夜間支援についての課題発見 ②地域移行支援についての課題発見	グループホームのオープンの年度で定員の10名は充足された。夜間帯の支援もあり、多くのスタッフが係わるが、単独で動くことも多く不注意なミスも出てきている。再発を防止するため研修などを積み重ねてきた。	
		サニーライフめいしんれん	①地域に認めていただける実績、評判 ②新たなニーズの発見	①精神、発達障害者への支援 ②ネットワーク上の課題、障害別の課題発見	・精神障害、発達障害に着眼した支援方法や支援技術を用い、家族や関係支援機関を交えた個別支援会議において支援内容について高評価をいただいている。その結果、定員20人に対して29人が利用エントリーし計画を達成し、信頼性の確保を図ることができたと思われる。 ・地元関係者で「障がい者雇用ネットワーク」を立ち上げ、3回の会議を開催し就労課題の整理などを行った。		
利用者支援	2 利用者支援活動	(1) 支援方法を向上する	①管理システム	サービス品質マネジメント委員会（新）	サービス提供プロセスの監視	①マニュアル設計の詳細化 ②支援効果の妥当性評価	①上半期、昨年度に取り組んだ成果物をフォルダにアップした。また、支援ステップのマニュアル化が各部門で進んだ。下半期は支援方法の高度化を図るために支援技術、学習の法則などについてケースワークPTにて学習会を開催した。 ②支援の効果測定については、満足度PTのまとめをケースワークPTと合同で行い、今後の効果の妥当性を評価する素地ができた。
			②マニュアルの高度化	サービス品質マネジメント委員会（新）	①サービス提供プロセスの明確化 ②力量の判断、明確化	①ケースワーク・訓練プログラムPT ②就労・工賃PT ③社会参加PTで実施する。 ②マニュアル研修 ②専門研修1 ③専門研修2の実施	・対人支援における指導技術・方法の自習と事例に基づくまとめを実施。 ・年度末に向け障害特性のまとめ、医療など関連情報のまとめ及び利用者満足度のケースワーク視点からの理解を深めた。来年度は、これらの取り組みの実践例の報告会を実施する。
			③サービスの再検討	聴言センター	①新たなコミュニケーション支援について取り組む。 ②ビデオライブラリー室の活性化に取り組む。	①新たなコミュニケーション支援 UDトーク（音声入力機能）を使用した情報保障について、人材育成を行う。 ②図書室利用の活性化については、現在のビデオライブラリーに加え新たな機能を持たせ、聴覚障害者や聴覚障害者に関わるボランティア等の拠点となるよう活性化を図る。	①新たなコミュニケーション支援として、助成金を活用した音声認識事業に取り組んだ。「UDトークとは何？」といった啓発目的の単発講座と、編集者の養成目的の連続講座（午前コースと夜間コース各2回）を実施。共にオンライン形式。受講希望者が予想より多かったため講座回数を追加した。 ②ビデオライブラリー利用の活性化については、ライブラリーに新たな機能を加えた「視聴」「談話」「グループ学習」の3スペースによる運営を6月より開始。しかし「グループ学習」スペースの活用はコロナの影響でほとんど利用なし。また、手話動画による啓発目的の映像制作の取り組みを開始。第一弾として「聴覚障害者用DVD郵送制度」を制作し、名身連HPにて公開。
				基幹・相談	困難事例、相談事業所との連携、地域環境づくり、精神病院からの地域移行の課題の明確化	ケース検討をとおして課題を洗い出す。	・事例のまとめ作業や相談業務の振り返りを実施し、対人支援の視点が欠けていることには気がついてきた。その結果、定期的にメンバー間で現状の課題の議論を積み重ねる習慣は育ってきている。 ・今後、現状での目標課題の文章化を進めて行く。

令和2（2020）年度 事業報告

テーマ	重点計画事項		担当部署	2020年度目標	2020年度取り組み内容	2020年度総括	
利用者支援	2 利用者支援活動	(1) 向上支援方法を	③サービスの再検討	事務局	①障害者の社会参加を推進するため、旅行事業を強化する。 ②障害者理解を広めることや名身連の理解者を増やすために講師派遣事業を強化する。	①旅行事業について バスツアーを毎月開催する。提携旅館を4件増やす。 ②講師派遣事業について 講師派遣を10件行う。	①バスツアーを17件企画していたが、コロナの影響により11件中止となった。但し、1泊2日が実施できた。また旅行が自粛ムードになったことで、提携旅館を増やすことができなかった。 ②予定していた講師派遣がコロナにより中止となったり、新たな依頼には繋がらなかった。
		(2) 利用者工賃の向上		サービス品質マネジメント委員会（新）	営業、販売促進を強化	縫製、印刷、販売を一体的に行う。	【第一】自主製品の販路が絶たれ、大きな課題となっている。代替商品のマスクも先行きが危うい。今後、セルフなどを活用し、半里の拡大を図っていく。平均工賃の前年度比は、縫製の不振から1.28万円から1.15万円になった。 【第二】印刷に関しては、サニーライフで入力、第二で編集、第一で製本の基本的役割を担い、効率的な生産体制とした。今後は、印刷やD.M.作業などの受注の増を図る。平均工賃は、前年度2.1万円から2.3万円となった。
		(3) 継続的改善及び研究力を向上する	①利用者満足度の向上	満足度PT	利用者満足度調査及びサービスの提供価値の共有化	①利用者満足度調査を行い改善活動を行う。 ②利用者へのサービスの提供価値の共有化を図る。	・サービスの質の向上を図るために、苦情解決、利用者懇談会、利用者意見箱の設置の他、利用者満足度調査を実施した。満足度調査の結果については12月にホームページにアップした。 ・また、より積極的にサービス向上を図るために、名身連が届けたいサービスの提供価値を設定するとともに、全部門において実践モデルを作成した。
			②リスクマネジメント活動の推進	リスクマネジメント委員会	①リスクマネジメント委員会を開催する。（1回/月） ②KYT活動を実施する。	①リスクマネジメント委員会を開催する。1回/月 ②KYT活動を各部門で実施する。	・月1回のリスクマネジメント委員会の開催した。 1年間のヒヤリハット件数は27件。内訳は、インシデント15件（昨年32件）、アクシデント12件（昨年24件） アクシデント内容としては、利用者の転倒やけがの報告件数が多かった。 ・また、各部門でKYT活動も実施した。 詳細は表6（21～22ページ）
	③継続的改善、研究力の向上	チャレンジPT	発表会の開催	各部門で取り組み、発表会で成果を発表する。	業務のムダ・ムリ・ムラの改善を行った上で、主業務の充実をテーマに小集団活動を実施した。8サークルが発表した。発表内容の評価については各サークル拮抗し、取り組みの質的向上が図られている。詳細は表7（23ページ）		
広報及び寄附活動	3 利用者確保	①ホームページや広報誌、ちらしなどによるPR	広報PT	・ホームページを通して、多くの人に名身連の事業や法人のことを理解してもらい協力者を増やす。 ・理解していただいた方に、寄付、寄贈、ボランティアなどに協力していただくために法人にアクセスしやすいツールとする。 ・人材確保のツールとして有効なものとする。	・ホームページのリニューアルを行い、訪問者を増やす。 ・各施設1件/月ホームページのアップを行い、常に発信する。共感を得る内容に努め、啓発の強化を図る。 ・名身連通信の発行ならびに賛助会員への配布を行うとともに、より共感を得る内容とし、継続して応援してもらえるようにする。 ・ホームページセッション順位について把握し、閲覧者を増やす。 ・ページレビュー数、ページ別訪問数、平均ページ滞在時間を一覽にし、閲覧者を増やす。	・法人の紹介動画が完成。会社説明会や現況説明会等で活用する。 ・ホームページ改修も一旦終了。 ・機関紙や施設通信を賛助会員募集に活用している。 ・作品展への関心が高く、ギャラリーを中心に閲覧数が伸びている。 昨年同時期での比較はプラス10%。コロナ禍のなかで価値が高まった。 詳細は表8（24～25ページ）	
	3 利用者確保	②中間ユーザーへの働きかけ 協力機関・施設への働きかけ	利用者確保PT	①仮説に基づく日常的働きかけ ②現況説明会の開催	利用者要求・ニーズの変化、競合事業所の戦略変化、法律の改正等社会的要求の変化を把握し、利用者確保の仮説を作成し、ケアマネジャー、リハビリ病院、特別支援学校などに働きかける。	第一はリハビリセンター、第二は基幹相談支援センターや特定相談からの紹介で、新規利用者の確保ができた。ただし、両者ともに「生産なし」の利用者確保に難がある。第二では、特定の事業所との関係強化がなく、今後の課題である。	
	4 協力者確保	ボランティア	全部門	①より多くの地域の人に名身連の理解者となってもらうように、各事業でボランティアを増やす。 ②ボランティア活動の内容を広報しその活動を紹介する。	①各施設でのボランティア受け入れ状況を把握し、ボランティアの活動の場を増やす。 ②ボランティアの活動の様子をホームページ、施設通信、機関紙等でPRし、啓発する。	①・音訳ボランティア「おとらべ」の活動は新型コロナの影響で、年度当初は活動を自粛していた。年度途中から少しずつ再開し継続した活動となっている。また新規会員を増やすために養成講座を開催を計画したが今年度はコロナの影響で実施できなかった。 ・手話ボランティアについては、手話奉仕員の活躍の場を広げるためにも仕組みづくりを行った。しかしコロナの影響で手話奉仕員の要請講座が開催できなかったため、新規会員の獲得には至らなかった。 ②ボランティア活動が停滞していたため、広報ができなかった。	

令和2（2020）年度 事業報告

テーマ	重点計画事項		担当部署	2020年度目標	2020年度取り組み内容	2020年度総括
寄附 活動 及び 活動	5 レイ ジフ ァン グ 活 動	賛助会員・一般寄付・遺贈	事務局	・各セクションの賛助会員状況を把握し、新規会員の獲得に働きかける。 ・賛助会員に向けたレポートを発行しメンテナンスを行う。 ・ホームページ等で広報活動を行う。	・70周年記念大会をきっかけとし、法人全体での賛助会員の獲得に向けて取り組む。	・70周年記念が中止となり、法人全体の取組強化に繋がらなかった。 ・一方で、寄付や遺贈についてはPR活動を行ったが、つながっていない。
経営 活動	経営 活動	人事・組織機能の強化 ①組織機能：職務分掌、予算制度、会議運営、内部監査他 ②人事・労務管理機能：採用・活動、人事配置、教育人材育成、人事考課、昇進・昇格、就労環境、労使関係等 ③外部評価技術の修得による法人内部監査機能の強化 ④ガバナンスの強化、透明性の向上、財務規律の強化、社会福祉充実計画の作成・実施 ⑤BCP	事務局（②の教育人材育成：サービス品質マネジメント委員会（新））	①組織機能 ・予算の作成と管理方法の整備 ・会議運営の適切な実施と管理 内容・機能の整備→法人での共通認識・共有化を図る。 ②人事・労務管理機能 ・求人サイトを有効活用し評価 ・目標評価制度の見直し ・職員意識調査の実施と結果による反映事項で評価 ・職員のメンタルヘルス対策の検討（教育人材育成）第三者評価受審に基づく法人、施設サービスについては事項の改善 ③法人内部監査機能の充実 ④法人外部監査機能を活用 ⑤BCP委員会の運営	将来目標、年度目標をもった職務遂行のしくみ化 3法人が期待する職員像の明確化及びキャリアパスの整備及び目標管理の整備 4OJTによる到達目標、研修効果の評価 ③内部監査機能について方向性を決定する。内部監査機能の検討 ④会計監査人の活用。会計監査人による業務の効率化、ガバナンスの強化を図る。 ⑤BCPの策定。法人内で災害時に関する情報の共有。BCP委員会によるBCPの策定と情報共有を進める。	①③④専門家を導入し、経理担当者会議、財務管理システム、内部監査体制を作ることまでは達成したが、まだ機能できていない。 ②・求人サイトを活用し、新卒採用、中途採用を行った。 ・職員の意識調査に変わるものとしてエンゲージメント調査を管理職職員に実施した。 ・健康優良法人の申請に向けて、健康について取り組んだ。 ⑤BCP計画に沿った必要物品購入については、進捗が滞っている状況あり。 （非常用トイレとヘルメット）感染症に関するBCPについては、情報収集を進行中。
経営 活動	7 財務	財務機能の強化 収益計画・統制、資金の調達・運用、会計・経理、月次決算制度、内部統制組織等	事務局	①収益管理の強化 ②会計月次報告の強化 ③月次決算制度の検討	・収益管理、月次報告、分析力を強化する。 ・施設ごと（管理者、担当者）と事務局の役割を明確にし、機能させる。 ・毎月月次報告を提出し、情報収集ならびに事業の見直しを図る。	①経営会議を定期的実施し、事業の進捗状況、収益管理を実施したが不十分な把握となった。 ②毎月月次報告は提出されたが、データが2か月遅れとなったため事業見直しまでには至らなかった。
	8 経営 管理	財務機能の強化 収益計画・統制、資金の調達・運用、会計・経理、月次決算制度、内部統制組織等	経営管理部門	①事業会議 1回/1ヶ月 ②法人本部会議 1回/1ヶ月 ③議事録等の整備	①事業会議 1回/1ヶ月 ②法人本部会議 1回/1ヶ月 ③議事録等の整備	実施済。
経営 活動	9 建物・設備	大規模改修等及び車両、生産設備についての年次計画に基づいた実施	事務局	年次計画の作成および実施。 年次ごとに修繕、購入検討。	・年次計画を作成する。 ・年次計画に基づき実施する。（B就労の設備購入、大規模修繕計画を具体化する。）	法人が保有する建物四つ（法人本部会館・福祉センター・第一ワークス・あらわいセンター）について竣工年月の現状迄を把握した。第一ワークスと福祉センターについては、一時を争うほど更新・補修時期が来ている。現在の法人資産からこの保全計画にどのように予算を充てていくか計画を立てた。実行するにあたり、喫緊の課題である建物の建て替えについては、長寿命化計画の通り改修工事を進めことと確認できた。
	10 収入 計画	①利用率 （1）安定した収益の確保	生活介護	第一（生産活動有及び生産活動無含める）： 1日あたり利用者数18名／定員20名、平均利用率90%を目指す。 （第一：2019年度1月末実績16.2名、81.3%） 第二（生産活動有のみ）： 1日あたり利用者数17名／定員20名、平均利用率85%を目指す。 （2019年度1月末実績16.4名、81.9%） 第二（生産活動無のみ）： 1日あたり利用者数18名／定員20名、平均利用率90%を目指す。 （2019年度1月末実績17.3名、86.5%）	第一WD：新規利用者を4名確保。 第二WD（生産活動有）：新規利用者を2名確保。 （第二＝ベストマッチの働きかけを行う） 第二WD（生産活動無）：新規利用者を2名確保。	【第一】新規利用者5名。平均利用率4月～3月86.0%（17.2名）。新規利用者の獲得は進んだがコロナの影響により長期休暇された利用者がいたことにより平均利用率の目標達成とはならなかった。 【第二】生活介護（あり）は、昨年並みの利用率となり目標に達しなかった。コロナの影響やB型へのステップアップの影響があった。 生活介護（なし）では、コロナの影響が大きく、また、例年通り加齢による介護保険への移行者もあり、前年度比10%の低下であった。
			第一就労継続B型	1日あたり利用者数23名／定員24名、平均利用率95%を目指す。 （2019年度1月末実績22.6名、94.1%）	新規利用者を2名確保。	新規利用者2名。平均利用率4月～3月102.5%（24.6人）
			第二就労継続B型	1日あたり利用者数19名／定員20名、平均利用率95%を目指す。 （2019年度1月末実績17.9名、89.9%）	新規利用者を2名確保。	ステップアップ生活介護（あり）⇒B型2名、ベストマッチB型⇒（あり）1名の異動があった。コロナの影響もあったが、利用率は昨年並みに終わった。
			就労移行支援	1日あたり利用者数5.5名／定員6名、平均利用率90%を目指す。 （2019年度1月末実績5.1名 86.0%）	新規利用者5人確保及び就職者3名を目指す。	就職者1名。A型事業所への移行2名。新規利用者1名。新規利用者を獲得できず2021年3月31日で閉所。在籍4名は、4月から第一ワークスのB型に籍を置き就職活動に入る予定。
就労定着支援	1日あたり利用者数5.5名／定員6名、平均利用率90%を目指す。 （2019年度1月末実績5.1名 86.0%）	就労移行支援から一般就労された利用者について3名契約を目指す。	新規契約者2名。新規利用者の獲得が進まず2021年3月31日で閉所。			

令和2（2020）年度 事業報告

テーマ	重点計画事項		担当部署	2020年度目標	2020年度取り組み内容	2020年度総括
経営活動	10 収入計画	(1) 安定した収益の確保	①利用率	就労センター 就職者数60名を目指す。(2019年度1月末実績59名)	・就職者数60名を目指す。(2019年度2月現在就職者数59名) ・障害者就労支援機関連絡会、障害者就労移行支援事業所連絡会、4センター会議分科会などを通して支援方法・技術及び支援システムを整備する。	コロナの影響で求人は出ているものの雇用状況が厳しくなっている。コロナの影響を考慮して、年度当初、各支援機関に就労センターのリーフレットを多く配布した。それにもかかわらず、相談件数は年度当初の目標数の半数割れであった。更に就職率は目標数の8割弱となっている。3月に雇用率が0.1%上がったが企業側の採用は手控えている様子が見えなくなる。企業への仕事の切り出し方や各雇用制度の案内を通して根気よく理解を進めることが必要である。また、支援力を上げていくために、外部の研修を積極的に活用したが、本センター内でもケーススタディを元にして法・制度の理解や障害特性に応じた支援方法の向上に課題を残す。
			ヘルパーセンター	新規利用者35名を目指す。 利用時間を3200時間/月を目指す。 (2019年度1月末現在新規利用者数34名、利用時間月平均3150時間)	新規利用者を35名増やす。 利用時間を3,200時間/月にする。	4～5月、8月、1～2月は緊急事態宣言発令等の影響で外出控えがあり、利用が大きく落ち込んだ。落ち幅は年度後半ではゆるやかになったが、月平均利用時間は2533時間(昨年度比18%減)となった。令和2年度から処遇改善加算Iを取得して加算率が上がったため、収入だけ見れば大きなマイナスにはならなかった。新規契約は27件で目標の82.8%だった。訪問等が制限される厳しい状況下でも一定数は維持されているが、問合せ成約とも昨年より減少した。
		②収入目標	全体	障害福祉サービス事業収益516,043,000円を目標とする。	障害福祉サービス等事業収益合計(ヘルパーセンター、第一WD、第二WD、サニーライフめいしんれん、名身連グループホーム中村):516,043,000円を目指す。	障害福祉サービス事業収益の合計は510,836,000円にとどまる。ヘルパー、旅行、福祉バス、自動販売機、生活介護(生産なし)が特にコロナの影響を受けたため、目標より5,200,000円減収となった。(ヘルパーは、新たな処遇改善加算を取得したことで2割減でとどめることができた。)
	11 団体活動支援		事務局	名身連70周年記念し記念事業をとおして会員、職員、関係者の連帯を図る。	名身連法人設立70周年大会の開催ならびに記念事業の実施	70周年記念誌の作成ができなかったが、集めた資料を有効活用するため75周年に向けて記念誌作成に専門家を連れて検討し始めた。

本部

理事会・評議員会・評議員選定委員会

表 1

事項	期間	場所	摘要
第 138 回 理事会	令和 2 年 6 月 2 日	名身連 福祉センター	① 令和元(2019)年度 事業報告(案) ② 令和元(2019)年度 計算書類及び計算書類に関する附属明細書 及び財産目録(案) ③ 定款の変更について(案) ④ 新評議員選任候補者の推薦について(案) ⑤ 経理規程の変更について(案) ⑥ 定時評議員会の日程等について
第 3 回 評議員選定 委員会	令和 2 年 6 月 9 日	名身連 福祉センター	① 評議員の選任について
第 110 回 評議員会	令和 2 年 6 月 23 日	名身連 福祉センター	① 令和元(2019)年度 事業報告(案) ② 令和元(2019)年度 計算書類及び財産目録(案) ③ 定款の変更について
第 139 回 理事会	令和 2 年 10 月 2 日	名身連 福祉センター	① 法廷監査人から任監査人への変更について ② 定款変更に際しグループホームの面積変更について ③ 評議員選定委員候補(案) ④ 就業規則の変更について ⑤ 評議員書面表決について
第 111 回 評議員会	令和 2 年 10 月 26 日	書面議決	① 定款変更に際しグループホームの面積変更について
第 140 回 理事会	令和 2 年 12 月 21 日	書面議決	① 福祉バス「おおぞら号」の運行業務について
第 141 回 理事会	令和 3 年 3 月 16 日	名身連 福祉センター	① 令和 2 (2019)年度資金収支補正予算書(案) ② 令和 3 (2020)年度事業計画(案) ③ 令和 3 (2020)年度資金収支予算書(案) ④ 名身連第一ワークス・デイサービス、名身連福祉センター 大規模修繕について(案) ⑤ 臨時評議員会の日程等について ⑥ 就業規則の変更について(案)

第 141 回 理事会	令和 3 年 3 月 31 日	名身連 福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和 2 (2020) 年度 資金収支補正予算書 (案) ② 令和 3 (2021) 年度 事業計画 (案) ③ 令和 3 (2021) 年度 資金収支予算書 (案)
----------------	--------------------	---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和2年度(2020) 会務報告

期 日	事 項	場 所
R2. 5. 10	第17回名古屋市障害者スポーツ大会 陸上競技・フライングディスク競技の部 (ｺｯﾁの為中止)	パロマ瑞穂スタジアム・パ ロマ瑞穂北陸上競技場
R2. 6. 2	第138回 理事会	名身連福祉センター
R2. 6. 3~4	第65回日本身体障害者福祉大会ひろしま大会 (ｺｯﾁの為中止)	広島県広島市
R2. 6. 7	第56回各肢体登山大会 (ｺｯﾁの為中止)	長野県白樺湖
R2. 6. 9	第3回 評議員選任・解任委員会	名身連福祉センター
R2. 6. 14	第17回名古屋市障害者スポーツ大会 フェリーの部 (ｺｯﾁの為中止)	猪高緑地公園フェリー場
R2. 6. 23	第110回 評議員会	名身連福祉センター
	協会長・部会長会議 (ｺｯﾁの為中止)	
R2. 8. 23	第17回名古屋市障害者スポーツ大会 水泳の部 (ｺｯﾁの為中止)	障害者スポーツセンター
R2. 9. 12~13	第61回 政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会 (ｺｯﾁの為中止、書面決議開催)	名古屋市 名鉄ニューグランドホテル
R2. 10. 2	第139回 理事会	名身連福祉センター
R2. 10. 4	障害者と市民のつどい・シティハンディマラソン (ｺｯﾁの為中止)	栄・久屋大通公園
R2. 10. 11	第45回名視協文化祭	名身連福祉センター
R2. 10. 12	第111回 評議員会	書面決議
	第48回 日身連中部ブロック身体障害者代表者会議 (ｺｯﾁの為中止)	岐阜
R2. 10. 21~22	日身連 中部ブロック身障相談員研修会 (ｺｯﾁの為中止)	富山県
R2. 10. 24~26	第20回 全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 (ｺｯﾁの為中止)	鹿児島県
R2. 11. 8	第17回 名古屋市障害者スポーツ大会 卓球の部 (ｺｯﾁの為中止)	障害者スポーツセンター
R2. 11. 15	第65回 名古屋市身体障害者福祉大会 (ｺｯﾁの為中止)	ホテルメルパルク名古屋
R2. 12. 3~	障害者週間記念のつどい (ｺｯﾁの為ショートムービー配信に変更)	

R2. 12. 7	第 140 回 理事会	書面決議
	名聴言協第 16 回なごや手話フェスティバル (ｺｯ叶の為中止)	
R3. 2. 2~7 R3. 2. 7	第 55 回 名古屋市障害者作品展示会 第 55 回 名古屋市障害者作品展示会 授賞式 (ｺｯ叶の為縮小開催)	名古屋市博物館
	令和 2 年度 福祉の店 (ｺｯ叶の為中止)	
	政令指定都市団体長会議 (ｺｯ叶の為中止)	
R2. 3. 16	第 141 回 理事会	名身連福祉センター
R2. 3. 31	第 112 回 評議員会	名身連福祉センター

月	団 体 種 別				運行 日数	利用 団体 数	日 帰 り	一泊 二日	利 用 人 員				利 用 目 的		
	身体	知的	精神	その他					障害 者	(車い す)	介助 者	合計	研修・ 見学	スポー ツ・レク	その他
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	1	0	0	0	1	1	1	0	15	5	10	25	1	0	0
7月	3	3	0	0	6	4	4	1	67	8	37	104	2	4	0
8月	0	1	0	0	1	1	1	0	11	0	4	15	0	1	0
9月	5	0	0	0	5	4	3	1	47	6	26	73	2	2	0
10月	10	0	2	0	14	11	10	2	136	22	84	220	3	11	0
11月	6	2	2	1	11	9	7	2	118	13	79	197	4	7	0
12月	1	0	0	0	1	1	1	0	4	0	12	16	0	1	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	4	0	0	0	4	4	4	0	45	2	23	68	3	1	0
合計	30	6	4	1	43	35	31	6	443	56	275	718	15	27	0

令和2（2020）年度 サンサン号乗車実績報告

表3-2

月	乗車人数	運行日数	1日平均
4	0	0	-
5	0	0	-
6	560	26	22
7	499	24	21
8	741	26	29
9	747	23	32
10	773	27	29
11	640	24	27
12	488	24	20
1	394	23	17
2	329	22	15
3	508	25	20
合 計	5,679	244	23

令和2年度	5,679	244	23
-------	-------	-----	----

盲女性家庭生活訓練講座事業

表3-3

- 1 期 間 自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月31日
- 2 人 数 1講座10名~60名 延べ 153名
- 3 課 目 3課目 (7講座 8回)
- 4 会 場 名身連福祉センター、イーブルなごや 他
- 5 主 管 名古屋市視覚障害者協会
- 6 代 表 者 田中 伸明
- 7 講 師 5名
※ ボランティア 17名

盲女性家庭生活訓練講座 実施プログラム

実 施 日	講 座 名	内 容	講 師	会 場	受講者数
一 般 生 活					
6/25	社会研修	新型コロナウイルス感染症対策の為中止			0名
7/19	身だしなみ講座	新型コロナウイルス感染症対策の為延期			0名
8/2	IT講座	新型コロナウイルス感染症対策の為中止			0名
10/23	社会研修	バスを利用して食べ物作り体験と社会見学		福祉バス	13名
10/29	社会研修	バスを利用して食べ物作り体験と社会見学		福祉バス	14名
2/23	生活講座	上手な家庭生活 ちょっとしたコツを	鈴木小有里	名身連・オンライン	32名
一 般 教 養					
5/17	教養講座	新型コロナウイルス感染症対策の為中止			0名
9/5	教養講座	国際女性映画祭の映画鑑賞		ウィルあいち	8名
10/11	教養講座	マンドリンとコカリナ演奏	斎藤裕美	名身連	52名
残 存 機 能 回 復 訓 練					
11/8	創作講座	花材の特徴を生かして生け花	藤噴知子	イーブルなごや	8名
12/26	創作講座	お正月フラワーアレンジメント	八木道枝	名身連	16名
1/12	裁縫講座	有松絞体験	村瀬博	名身連	10名

盲青年等社会生活教室事業

表3-4

1 期 間	自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日
2 人 数	延べ 369名
3 課 目	3課目 (10講座) 19回
4 会 場	名身連福祉センター・名古屋盲学校 名古屋市障害者スポーツセンター他
5 主 管	名古屋市視覚障害者協会
6 代 表 者	田中 伸明
7 講 師	9名 ※ ボランティア 延べ40名

盲青年等社会生活教室 実施プログラム

実 施 日	課 目	会 場	受講者数
社 会 教 養			
8/16 (日)	Zoom交流会	オンライン	19名
9/13 (日)	第26回 視覚障害者の生活を考える会	名身連福祉センター	33名
9/27 (日)	第63回 自然に親しむ集い	豊田市稲武	34名
10/11 (日)	第46回 名視協文化祭	名身連福祉センター	52名
11/23 (月)	第15回 名視協バリアフリー映画上映会	名身連福祉センター	51名
12/6 (日)	大胡田弁護士講演会	名身連福祉センター	30名
1/31 (日)	白寿会初詣ツアー	津島神社・祖父江善光寺他	中止
2/11 (木)	第27回 視覚障害者の生活を考える会	名身連福祉センター	27名
一 般 教 養			
	盲人将棋教室	コロナのため中止	
体 育 講 座			
7/12 (日)	フロアバレーボール教室	名古屋盲学校	10名
7/26 (日)			9名
8/9 (日)			9名
8/23 (日)			12名
9/13 (日)			13名
9/27 (日)			12名
10/11 (日)			14名
10/25 (日)			12名
11/8 (日)			13名
11/21 (月)			14名
12/13 (日)			12名
12/27 (日)			14名

身体障害者相談員実績

表4

相談別相談件数

	令和2(2020)年度												合計	
	1期			2期			3期			4期				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
身体障害者手帳	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	5	
自立支援医療(更生医療)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
補装具費の支給	0	2	2	0	1	1	2	2	1	0	0	0	11	
施設入所	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3	
生活問題	32	20	12	6	7	6	8	9	8	8	8	9	133	
職業問題	12	10	6	3	2	5	3	2	4	1	3	2	53	
その他	11	15	18	11	7	13	7	5	7	8	7	8	117	
合計	56	47	39	20	18	26	22	18	20	18	18	20	322	
福祉関係連絡	福祉事務所	2			2			2			1			7
	更生相談所													0
	職業安定所													0
	民生委員													0
	その他	2			12			2			4			20
合計	4			14			4			5			27	

第55回名古屋市障害者作品展

表 5-1

障害者が制作した作品を一堂に展示し、障害者自身の能力開発、創作意欲の高揚、技術の練磨を促進し、広く一般社会に認識と啓蒙を図ることを目的として開催しました。第55回を迎えた今回は、新型コロナウイルスの影響で緊急事態宣言が発出される中、感染対策を取りながらの開催となりましたが、380点もの出品があり、大変充実した会となりました。名古屋市長賞は絵画の部で青山典生さんが受賞しました。サテライト企画であるバーチャル作品展への参加希望も増え、350点が公開されています。また今回初の試みとして、制作の現場での作者や支援者の様子をまじえた作品解説の動画を発信します。

1. 展示期間 令和3年2月2日（火）～7日（日）（6日間）
2. 会場 名古屋市博物館 3Fギャラリー 第1・2・3・8室
住所 名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1

3. 各部出品数	第1部 書道	35点
	第2部 絵画	182点
	第3部 写真	39点
	第4部 手芸	52点
	第5部 工芸	72点
	合計	380点

4. 最高年齢出品者 86歳（肢体、視覚）
5. 最小年齢出品者 4歳（聴覚）

6. 障害別出品者数 単位：人

	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	精神	重複	その他・不明	計
書道	6	0	4	0	12	7	5	1	35
絵画	31	12	8	0	93	26	9	3	182
写真	17	6	2	0	4	8	2	0	39
手芸	20	4	4	0	10	9	4	1	52
工芸	10	18	23	0	10	4	5	2	72
計	84	40	41	0	129	54	25	7	380

7. 期間中の入場者数
- | | | |
|----|-------|------|
| 2月 | 2日（火） | 72人 |
| 2月 | 3日（水） | 56人 |
| 2月 | 4日（木） | 122人 |
| 2月 | 5日（金） | 124人 |
| 2月 | 6日（土） | 192人 |
| 2月 | 7日（日） | 209人 |
| | 合計 | 775人 |



市長賞受賞作品



授賞式の様子

○バーチャル作品展

「バーチャル作品展」は、平成30年度にスタートした取り組みです。今回も作品展に出品された方のうち、公開に同意いただいた方の作品を、展示した状態でパノラマ撮影して公開しました。マウスなどで操作すると、まるで会場を歩くように作品を見て回ることができ、会場の雰囲気もそのまま味わうことができます。さらに作品を1点ずつ撮影し、目録から見にいけるギャラリー機能も設けてあります。これにより、好みの作品を高画質でじっくり鑑賞することができます。

インターネット環境さえあれば、誰でも、いつでも、どこからでも見ることのできるバリアフリーの展覧会は、幸いにも多くの方のご理解とご協力を得て、たくさんの公開同意をいただきました。今回はコロナ禍にあつて会場を訪れることができなかつた人も多く、いつにも増してバーチャル作品展に高い期待が寄せられています。文化芸術活動を通じて障害のある人の社会参加を推進し、たくさんの方に関心をもっていただけるよう、今後も取り組みを続けます。

○障害のある人の創作活動を盛んにする取り組み（動画による作品解説）

今年度のもうひとつのサテライト企画として、作品解説の動画を撮影し、ホームページで公開することになりました（令和3年5月末ごろ公開予定）。愛知県立港特別支援学校の美術教諭である河合健太郎先生と一緒に、会場で実際に展示作品を鑑賞しながら、作品の見どころや、今後の制作に向けたアドバイスをいただくとともに、作者ご本人や現場で支援している人にインタビューして伺った内容もお伝えすることにより、福祉のアートの豊かな世界をご紹介することができました。

障害のある人の創作活動を支える人たちが、学んだりつながったりする場になるよう、これからも様々な企画に取り組み、名古屋でのアート活動を盛り上げます。

日付	内容
8月28日、29日	日本福祉大学(講義)※オンデマンド
10月9日～11月27日毎週金曜日	岩倉市点訳ボランティア講習会
11月4日	名古屋市公会堂
12月4日	稲永小学校 福祉実践教室※オンデマン
12月17日、18日	名古屋市指定管理者研修
11月27日	南光中学校 バリアフリー研修
11月25日	日本特殊陶業市民会館 スタッフ研修
2月17日、18日、19日、22日	愛知淑徳大学(講義)※オンデマンド

※今年度は、新型コロナの影響により当初予定されていた研修が中止となった。
 ※大学での授業が全てオンデマンド授業となった。

令和2(2020)年度ヒヤリハット、アクシデント事故等行為別分類統計

表6

場面	想定されるリスク	インシデント件数	アクシデント件数	割合(%)
入浴介助	転倒・転落・熱傷			
食事介助	誤嚥・アレルギー			
口腔ケア	誤嚥			
服薬介助	誤与薬			
排泄介助	転倒・転落			
移乗介助	転倒・転落			
外出	転倒・転落			
歩行介助	転倒・転落・接触			
作業	切断・打撲・接触			
利用者管理	転倒・打撲等		7	26%
利用者管理	離施設		1	4%
感染予防	感染症			
送迎	転倒・転落			
同行援護・ 移動支援	転倒・転落			
派遣モレ		2		7%
メール・FAX 誤送信		3		11%
その他	受付漏れ	1		4%
	整備	1		4%
	利用者	3	2	19%
	車両事故		2	7%
	備品管理	2		7%
	作業	3		11%

15件

12件

令和2（2020）年度チャレンジPT取り組み 事業報告

【手厚い支援を行うために、事務・雑務時間を短縮して支援時間を作り出す取り組み】

部署名	取り組みテーマ
第一WD 生活介護	利用者情報の記録方法の改善
第二WD 生活介護生産なし	作業整理による効率化と時間活用の取り組み
事務局	時間削減を通して情報共有を確実なものにするために
ヘルパーセンター	フォルダは仕事の道具箱 ～職務分担に沿ったデータ整理に挑戦する～
就労センター	記録入力「内容」の見直し
聴言センター	作業を見直し簡素化することで時間短縮

【その他の取り組み】

部署名	取り組みテーマ
第一WD 就労継続B	作業技術の向上 ～B型事業所の基本支援活動に戻って～
第二WD 就労継続B・生活介護生産あり	工賃向上に向けて ～営業強化と利用者の技術向上～
相談	ミッションの再確認

ホームページセッション順位（期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日）

順位	ページタイトル	ページビュー数 207,800 (R1年度:187,987)	ページ別訪問数 145,648 (R1年度:131,943)	平均ページ滞在時間 1分00秒 (R1年度:1分00秒)
1	名古屋市身体障害者福祉連合会	30,460(14.66%)	18,781(12.89%)	0:00:53
2	お知らせ 名古屋市身体障害者福祉連合会	17,304(8.33%)	10,681(7.33%)	0:00:22
3	聴覚言語障害者情報文化センター 名古屋市身体障害者福祉連合会	9,780(4.71%)	6,338(4.35%)	0:00:55
4	ギャラリー 名古屋市身体障害者福祉連合会	8,228(3.96%)	5,361(3.68%)	0:00:27
5	学びたい(健聴者向け) 名古屋市身体障害者福祉連合会	8,192(3.94%)	5,668(3.89%)	0:01:24
6	施設紹介 名古屋市身体障害者福祉連合会	5,039(2.42%)	3,131(2.15%)	0:00:19
7	法人概要・法人について 名古屋市身体障害者福祉連合会	4,844(2.33%)	3,126(2.15%)	0:00:33
8	職員募集について 名古屋市身体障害者福祉連合会	4,428(2.13%)	3,275(2.25%)	0:01:25
9	障害者就労支援センターめいしんれん 名古屋市身体障害者福祉連合会	4,043(1.95%)	2,973(2.04%)	0:00:57
10	ご利用案内 名古屋市身体障害者福祉連合会	3,220(1.55%)	2,090(1.43%)	0:00:27
11	2020年度 手話奉仕員養成講習会1コース・2コースの案内 名古屋市身体障害者福祉連合会	3,169(1.53%)	2,598(1.78%)	0:01:50
12	第一ワークス・第一デイサービス施設情報 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,990(1.44%)	1,920(1.32%)	0:00:41
13	中村区障害者基幹相談支援センター 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,985(1.44%)	2,106(1.45%)	0:03:57
14	熱田区障害者基幹相談支援センター 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,737(1.32%)	2,015(1.38%)	0:01:51
15	交通アクセス 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,531(1.22%)	1,995(1.37%)	0:01:54
16	バーチャル作品展によろこ 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,429(1.17%)	1,566(1.08%)	0:01:26
17	依頼したい(手話通訳派遣) 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,334(1.12%)	1,883(1.29%)	0:03:11
18	第二ワークス・第二デイサービス施設情報 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,153(1.04%)	1,409(0.97%)	0:00:44
19	gallery 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,981(0.95%)	247(0.17%)	0:01:00
20	ガイドヘルパー募集 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,888(0.91%)	1,402(0.96%)	0:02:02
21	福祉バス 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,813(0.87%)	1,250(0.86%)	0:02:37
22	就労継続支援B型事業 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,783(0.86%)	1,331(0.91%)	0:01:10
23	聴覚言語障害者情報文化センター(名身連聴言センター) 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,567(0.75%)	1,152(0.79%)	0:00:43
24	情報公開 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,482(0.71%)	812(0.56%)	0:01:15
25	生活介護事業 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,457(0.70%)	1,135(0.78%)	0:01:26
26	組織図・役員 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,447(0.70%)	1,098(0.75%)	0:01:15
27	就労移行事業 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,327(0.64%)	1,026(0.70%)	0:01:20
28	ヘルパーセンター 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,319(0.63%)	982(0.67%)	0:01:04

ホームページセッション順位（期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日）

順位	ページタイトル	ページビュー数 207,800 (R1年度:187,987)	ページ別訪問数 145,648 (R1年度:131,943)	平均ページ滞在時間 1分00秒 (R1年度:1分00秒)
29	事務局 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,027(0.49%)	805(0.55%)	0:00:33
30	ボランティア募集 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,011(0.49%)	785(0.54%)	0:00:56
31	名城線、名港線のホーム柵設置に伴う事前工事の日程について 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,009(0.49%)	843(0.58%)	0:01:27
32	第一ワークス・第一デイサービス相談事業所 名古屋市身体障害者福祉連合会	986(0.47%)	727(0.50%)	0:01:04
33	本部会館施設情報 名古屋市身体障害者福祉連合会	978(0.47%)	760(0.52%)	0:00:35
34	お仕事のご依頼 名古屋市身体障害者福祉連合会	951(0.46%)	782(0.54%)	0:01:02
35	会長あいさつ 名古屋市身体障害者福祉連合会	925(0.45%)	747(0.51%)	0:00:54
36	名身連物語 名古屋市身体障害者福祉連合会	916(0.44%)	762(0.52%)	0:02:03
37	東山線千種駅リニューアル工事のお知らせ(令和2年11月上旬～令和4年9月末) 名古屋市身体障害者福祉連合会	894(0.43%)	565(0.39%)	0:01:14
38	あつたハニー販売開始！ 名古屋市身体障害者福祉連合会	886(0.43%)	682(0.47%)	0:01:25
39	サニーライフめいしんれんがオープンしました 名古屋市身体障害者福祉連合会	864(0.42%)	659(0.45%)	0:01:30
40	イベントインフォメーション 名古屋市身体障害者福祉連合会	862(0.41%)	636(0.44%)	0:01:15
41	名城線、名港線のホーム工事について(名古屋市からのお知らせです) 名古屋市身体障害者福祉連合会	858(0.41%)	754(0.52%)	0:01:08
42	自立支援医療費受給者証の有効期限延長のお知らせ 名古屋市身体障害者福祉連合会	815(0.39%)	671(0.46%)	0:03:29
43	依頼したい(要約筆記派遣) 名古屋市身体障害者福祉連合会	808(0.39%)	670(0.46%)	0:02:36
44	商品紹介 名古屋市身体障害者福祉連合会	804(0.39%)	655(0.45%)	0:02:06
45	旅行センター 名古屋市身体障害者福祉連合会	804(0.39%)	548(0.38%)	0:00:55
46	イベントインフォメーション更新しました(日本語字幕映画情報) 名古屋市身体障害者福祉連合会	798(0.38%)	618(0.42%)	0:00:14
47	新型コロナウイルスに関連したイベント・講習会中止について5月1日現在 名古屋市身体障害者福祉連合会	763(0.37%)	658(0.45%)	0:00:49
48	手作り足置き台 完成しました！！ 名古屋市身体障害者福祉連合会	746(0.36%)	715(0.49%)	0:04:21
49	地下鉄ホーム柵設置工事日程のお知らせ(久屋大通駅、市役所駅) 名古屋市身体障害者福祉連合会	714(0.34%)	562(0.39%)	0:00:55
50	毎月一日はあつた朔日市を開催しています！ 名古屋市身体障害者福祉連合会	693(0.33%)	626(0.43%)	0:02:31

課題及び今後の取り組み

令和2年度、名身連のホームページには4万5461人(元年度:4万4125人)から6万8139アクセス(元年度:6万5080アクセス)があった。地域別では名古屋市内が40%、東京24区と大阪市が10%など、都市部で大部分を占めるが、全国各地から閲覧があり、特に名古屋近郊や、横浜市や京都市といった政令市からの閲覧が多い。引き続きお知らせページ、聴言関係のページへのアクセスが上位を占めるが、各事業や法人情報、講習、ヘルパーやボランティア募集ページのビューも安定して多く、実際の問合せにもつながっている。また2年度はコロナ禍の影響でバーチャル作品展への注目度が増し、特に作品展会期中には多くのギャラリー閲覧があったので、ページビューが年間トータルで10%アップするなど、作品展の名身連として訪れてくれる人が増えた。

閲覧数が年々増加するなか、発信力もますます磨く必要がある。SNS利用や動画掲載など発信手段を充実させつつ、今後も名身連ならではの価値ある事業やサービス、人についての情報を魅力的に伝えてゆきたい。また事業の開始や廃止があったのでホームページを最新の情報でリニューアルしたところだが、さらに見やすさ、アクセスしやすさを意識した改修を進める。

No.	日程	参加職員名	テーマ	内容	主催者	講師	場所
1	5月1日	GH職員	グループホーム職員研修 1日目	・障害者福祉論・障害特性の理解 ・制度の理解 ・移動、食事、入浴介助について	名身連	高柳所長 鎌田主任 山田 渡辺	名身連福祉センター
2	5月7日	GH職員	グループホーム職員研修 2日目	・排せつ、着脱、整容について ・身体拘束 ・グループホーム利用者について	名身連	山田 渡辺	名身連グループホーム中村
3	5月8日	GH職員	グループホーム職員研修 3日目	・グループホーム施設見学 ・シャワーキャリーの取り扱い利用について ・支援時記録について	名身連	山田 渡辺 セキスイ講師	名身連グループホーム中村
4	7月7日	稲持祥太	第2回zoom de 小児在宅医療勉強会 福祉避難所を必要とする子供たちのために 今、すべきこと	災害時どこに避難するか 福祉避難所として災害に備えていることについて、 今の現状を共有する	大同こども総合医療センター	大同病院 看護部 小児救急看護認定看護師 加藤 衣津美氏	オンライン
5	7月11日	名身連職員	名身連職員研修	・チャレンジPT ・事業計画説明 ・アセスメントと行動技能プログラム	名身連	尋木マネージャー 谷川局長 高柳所長 椎葉センター長 久野所長 鈴木 松崎 佐藤	福祉センター
6	7月16日	各務紗恵子	アイネス初任者研修	就労支援のフレームワークとアセスメント 職業評価について 就労支援における聞き取り力を高める(MSFAS)	照山恵氏、下篠今日子氏	照山恵氏、下篠今日子氏	職業センター
7	8月20日	近藤仁兵	新任職員基礎研修	新任職員としての心構えと～新任職員にも求められる役割とコミュニケーションに重要性を学ぶ	名古屋市社協	岐阜県人権懇話会会長 藤田敬一氏 社会福祉法人名古屋ライトハウス法人本部 統括係長 渡邊俊公氏 明和寮 逆瀬川浩二氏	名古屋市工業研究所
8	9月29日	安井奈美	福祉と芸術をつなぐラウンドミーティングin 島根	障害のある人の芸術分野における中間支援のあり方や取り組み方法	文化庁、国際障害者交流センタービッグ・アイ	九州大学大学院芸術工学研究院助教 長津結一郎氏、NPO法人まる代表理事 樋口龍二氏 他	島根県民会館多目的ホール
9	10月16日	名身連相談職員	精神障害の方への支援	・関わる境界線の明確化 ・精神障害者への理解と対応 ・相談の役割とは、基幹の役割とは	名身連相談部門	愛知淑徳大学 瀧先生	名身連福祉センター
10	10月21日	古田壮史	居住支援について	居住支援機関の役割と活用方法について	西ブロック	杉本 みさ紀 弁護士	港区役所講堂
11	10月25日	西村嘉信	障害者福祉サービス事業所施設職員 口径ケア研修	・障害者の口径保健の基本 ・定期的口径ケアの導入法	愛知県歯科医師会	愛知県歯科医師会地域保健部次長日本障害者歯科学会指導医 小島広臣氏	愛知県歯科医師会館
12	11月4日	鈴木良枝	知的障害研修	知的障害者の意思決定支援と特性を捉えた対応 ・支援について	名古屋市社協	長野県自立支援協議会 会長 福岡寿氏	オンライン
13	11月7日	令和2年度入職職員	名身連新人研修1	・専門職の倫理について ・社会福祉法の体系とサービス ・障害特性の説明・他者との関係づくり	名身連	谷川局長 久野所長 安藤副所長	福祉センター
14	11月9日	伊藤嘉紘	スーパービジョン入門研修	スーパービジョンの基礎理論、スーパーバイザーの役割、スーパーバイザーへの対応	名古屋市社会福祉協議会	ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋代表 浅野正嗣氏	名古屋市社会福祉会館7階
15	11月25日	片岡愛理	就労支援セミナー	就労移行の基本的知識・技術の習得	愛知障害者職業支援センター	愛知障害者職業センター職員 (株)プロジェクトファイブ 原田渡 就業・生活支援センターようわ 田代波広	ウインクあいち
16	11月28日	令和2年度入職職員	新人職員研修2	相談力 地域リハビリテーション・社会リハビリテーション 生活支援・就労支援のプロセスと支援 就労自立を担う支援のあり方 福祉経営と支援について	名身連	谷川局長 尋木マネージャー 高柳所長 椎葉所長 山尾主幹	名身連第一ワークス・第一デイサービス
17	12月2日	片岡愛理	就労支援セミナー	就労移行の基本的知識・技術の習得	愛知障害者職業支援センター	愛知障害者職業センター職員 市谷まり子社会保険労務士事務所 市谷まり子	ウインクあいち
18	12月4日	柴垣りえ	障害者虐待相談及び障害者差別「地域の窓口」従事職員向け研修	精神障害のある方の相談に対する対応方法	虐待相談センター	日本福祉大学 社会福祉学部教授 青木 聖久氏	名古屋市総合社会福祉会館

19	12月10日	片岡愛理	就労支援セミナー	就労移行の基本的知識・技術の習得	愛知障害者職業支援センター	愛知障害者職業センター職員	ウインクあいち
20	12月21日	田中万祐子	名古屋市長談支援従事者研修会 中堅クラス	地域づくり(協議会等)事例を基にしたグループスーパービジョン	名古屋市		吹上ホール第3会議室
21	12月22日	鈴木木枝	職場実習	会社案内 数かぞえ、丁合、揃え、梱包		㈱ユキ印刷工業 担当者	㈱ユキ印刷工業
22	1月17日	大瀧円 池田待恵	UDトークとは何か	UDトーク編集者養成講習会・基礎編として、UDトークとはどういうものか学ぶ	聴言センター	RoiS株式会社 代表取締役 上林玲子	オンライン
23	1月22日	加藤万里	医療基礎知識研修	医療連携に必要な基礎知識	名古屋市社協	名古屋市保健所 中保健センター主査 田邊 裕氏	オンライン
24	1月25日	安井奈美	令和2年度第2回福祉・介護の職場環境改善研修	コロナ禍における働きやすい職場環境づくりと人材養成のポイント	愛知県社会福祉協議会	社会保険労務士法人THINK ACT代表社員 志賀弘幸氏	愛知県社会福祉会館第1研修室
25	1月26日	加藤万里	新型コロナウイルス対策 WEBセミナー	新型コロナウイルス感染症の現状と福祉施設で講じるべき対策	名古屋市社協	一般財団法人 名古屋市療養サービス事業団 名古屋市港・熱田訪問看護ステーション所長 中村美喜	オンライン
26	1月28日	石崎貴子 大瀧円 池田待恵	新型コロナウイルス感染症拡大への対応について	3派遣（手話通訳、要約筆記、盲ろう）の意思疎通支援事業におけるコロナ禍での対応について。	全国聴覚障害者情報提供施設第5ブロック	コディネート研修担当施設（静岡、滋賀）	オンライン
27	2月2日	高山宗元	衛生推進者養成講習	作業環境管理及び作業管理 健康保持増進対策 労働衛生教育	名北労働基準局	労働安全コンサルタント 天野勝利氏	中産連ビル
28	2月4日	各務紗恵子	面接技術の基本	面接技術の講義、グループワーク	名古屋市	山口みほ先生	名身連(ZOOM)
29	2月8日	高山宗元	名古屋市長談支援従事者研修会 共通全体研修	相談援助職の記録の書き方	名古屋市 西ブロック	アアライ株式会社 八木亜希子氏	ZOOM開催
30	2月9日	大瀧円	(UDトーク) 編集とリスピーク	UDトーク編集者養成講習会・応用編として主に編集方法を学ぶ	聴言センター	RoiS株式会社 代表取締役 上林玲子	オンライン
31	2月10日	安井奈美	外国人介護人材受入セミナー	外国人介護人材受入に向けた制度説明、留意点、最新情報など	愛知県	行政書士法人アーチ事務所代表 中森和文氏 他	栄ガスビル5Fキングルーム
32	2月12日	安井奈美	社会福祉施設労務管理講習会	労働トラブル、労働法規、労働保険・社会保険の事務手続上の留意点、労務管理、労働安全衛生法	一般社団法人名北労働基準協会	名北労働基準協会専務理事・事務局長 市之瀬高司氏 他	名北労働基準協会3階大会議室
33	2月13日	池田待恵	(UDトーク) 編集とリスピーク	UDトーク編集者養成講習会・応用編として主に編集方法を学ぶ	聴言センター	RoiS株式会社 代表取締役 上林玲子	オンライン
34	2月16日	大瀧円	(UDトーク) 編集とリスピーク	UDトーク編集者養成講習会・応用編として主に編集方法を学ぶ	聴言センター	RoiS株式会社 代表取締役 上林玲子	オンライン
35	2月19日	久野寿枝 田中万祐子	名古屋市長談支援従事者研修会 共通全体研修	愛着障害について	名古屋市 西ブロック	愛知県精神医療センター 医師 吉岡眞吾氏	ZOOM開催
36	2月19日	安井奈美	障害のある方の創作活動にまつわる権利擁護について	所有権、著作権等の保護、契約の交わしかたなど	社会福祉法人はる Saga ArtBrut Network Center (サンク)	NPO法人まる代表理事 樋口龍二氏 他	オンライン研修
37	2月20日	池田待恵	(UDトーク) 編集とリスピーク	UDトーク編集者養成講習会・応用編として主に編集方法を学ぶ	聴言センター	RoiS株式会社 代表取締役 上林玲子	オンライン
38	3月5日	高橋絵里香 高山宗元	名古屋市長談支援従事者研修会 中堅クラス	事例を基にした振り返り参加型のグループワーク	名古屋市 西ブロック	沖縄大学 島村聡先生	ZOOM開催
39	3月13日	GH職員	グループホーム職員研修	・移動、移乗 ・本人本位の支援とは ・身体拘束について	名身連	山田 渡辺	名身連グループホーム中村
40	3月19日	GH職員	グループホーム職員研修	・移動、移乗 ・本人本位の支援とは ・身体拘束について	名身連	山田 渡辺	名身連グループホーム中村
41	3月	安井奈美	社会福祉法人経営者研修会 経営管理コース	苦難の時期を乗り越え新時代の法人経営の方向を探る	全国社会福祉協議会	慶応義塾大学教授 駒村耕平氏 他	オンライン研修
42	10月10日 ～12月19日 (全6回)	村下絢香	モンテッソーリ教育	・モンテッソーリの概要 ・教具概要と意義	名古屋芸術大学	野原教授、安藤教授、鎌倉准教授	リモート

名身連ヘルパーセンター

ヘルパーセンター

I 人員の動向

利用者(人)

	新規契約		解約	
	R2	R1	R2	R1
4月	4	2	3	2
5月	1	2	1	1
6月	3	1	0	2
7月	4	12	0	0
8月	1	4	2	0
9月	3	3	0	2
10月	3	7	0	0
11月	2	1	3	0
12月	0	1	0	6
1月	6	1	1	0
2月	0	4	2	1
3月	2	5	1	1
	29	43	13	15

契約者数の推移	
R2	R1
308	279
308	280
311	279
313	291
314	295
317	296
317	303
319	304
318	299
322	300
321	303
310	307
16	28

R2年度解約理由の内訳

死去	2
施設入所	3
他事業所移行	3
介護保険移行	1
就職	
転出	
病気	1
その他	3
計	13

※重複はカウントせず主たる理由

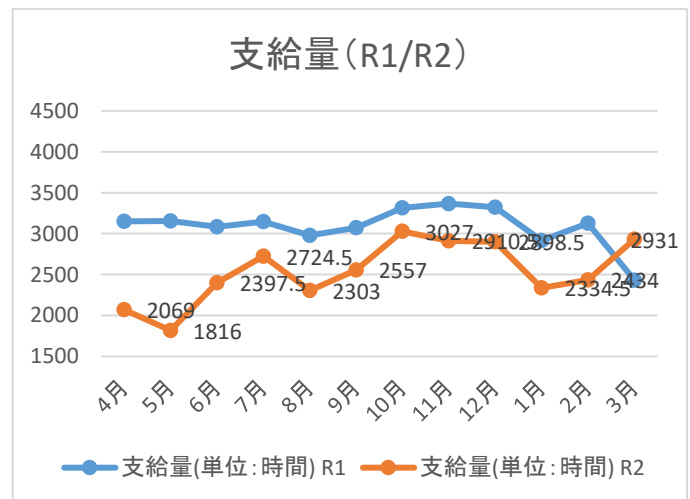
ガイドヘルパー(人)

	新規登録		辞退	
	R2	R1	R2	R1
4月	0	4	2	0
5月	0	0	0	0
6月	0	1	0	0
7月	1	0	0	1
8月	0	1	0	1
9月	1	2	0	0
10月	2	2	1	0
11月	3	0	0	1
12月	1	0	0	0
1月	0	1	0	0
2月	1	0	0	0
3月	0	1	2	4
	9	12	5	7

登録者数の推移	
R1	H30
112	113
112	113
112	114
113	113
113	113
114	115
115	117
118	116
119	116
119	117
120	117
118	114
4	5

II 実績の比較(R1年度とR2年度)

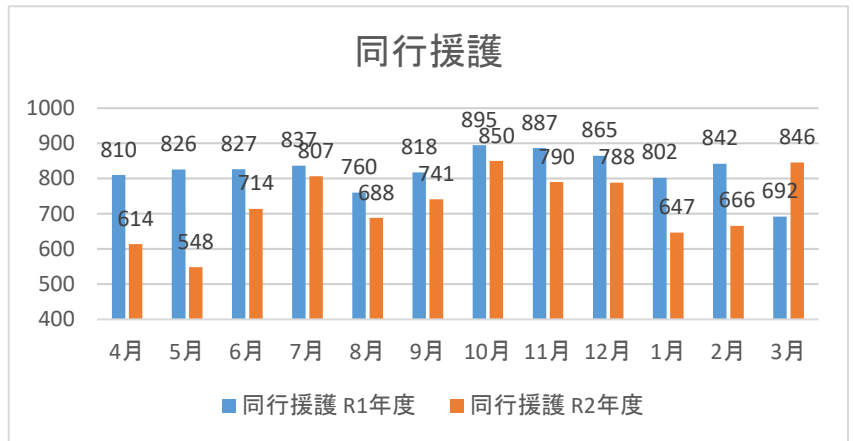
	支給量(単位:時間)	
	R1	R2
4月	3149	2069
5月	3155.5	1816
6月	3083	2397.5
7月	3146.5	2724.5
8月	2977	2303
9月	3073	2557
10月	3314	3027
11月	3367	2910.5
12月	3323	2898.5
1月	2915	2334.5
2月	3125	2434
3月	2431.5	2931
	37059.5	30402.5



件数、時間数の比較

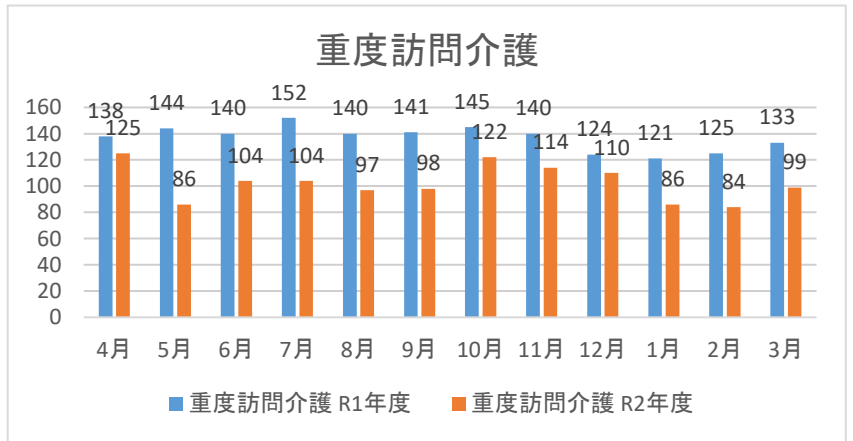
	件数			算定時間(分)		
	R1年度	R2年度	前年度比	R1年度	R2年度	前年度比
4月	1086	859	-227	188940	124140	-64800
5月	1105	727	-378	188940	108960	-79980
6月	1100	957	-143	184980	143850	-41130
7月	1139	1045	-94	188790	163470	-25320
8月	1023	886	-137	178620	138180	-40440
9月	1083	960	-123	184380	153420	-30960
10月	1178	1119	-59	198840	181620	-17220
11月	1164	1041	-123	202020	174630	-27390
12月	1121	1042	-79	199380	173910	-25470
1月	1033	846	-187	174900	140070	-34830
2月	1095	870	-225	187500	146070	-41430
3月	927	1090	163	145890	175860	29970
	13054	11442	-1612	2223180	1824180	-399000

	同行援護	
	R1年度	R2年度
4月	810	614
5月	826	548
6月	827	714
7月	837	807
8月	760	688
9月	818	741
10月	895	850
11月	887	790
12月	865	788
1月	802	647
2月	842	666
3月	692	846
	9861	8699



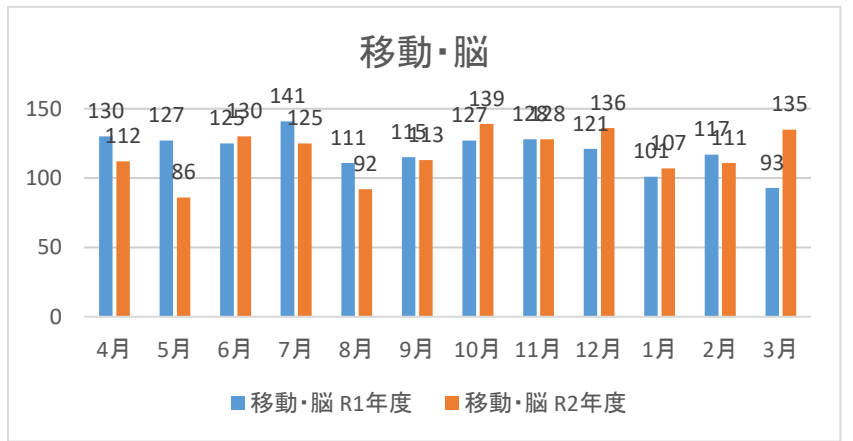
-1162

	重度訪問介護	
	R1年度	R2年度
4月	138	125
5月	144	86
6月	140	104
7月	152	104
8月	140	97
9月	141	98
10月	145	122
11月	140	114
12月	124	110
1月	121	86
2月	125	84
3月	133	99
	1643	1229



-414

	移動・脳	
	R1年度	R2年度
4月	130	112
5月	127	86
6月	125	130
7月	141	125
8月	111	92
9月	115	113
10月	127	139
11月	128	128
12月	121	136
1月	101	107
2月	117	111
3月	93	135
	1436	1414

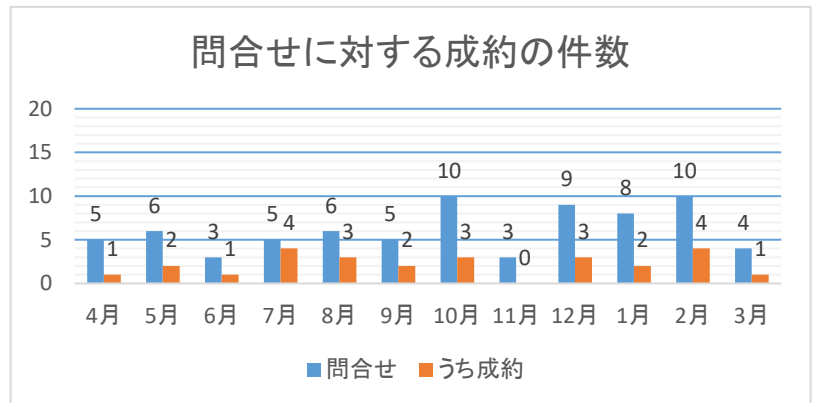


-22

Ⅲ 利用者確保活動

問合せに対する成約の件数

	問合せ	うち成約
4月	5	1
5月	6	2
6月	3	1
7月	5	4
8月	6	3
9月	5	2
10月	10	3
11月	3	0
12月	9	3
1月	8	2
2月	10	4
3月	4	1
	74	26



	問合せ件数	成約件数	問合せに対する成約の割合(%)
29年度	70	20	28.6
30年度	89	38	42.7
1年度	104	44	42.3
2年度	74	26	35.1

紹介元リスト

R2年度		
紹介元	問合せ	契約
内部施設	7	3
内部特定相談(利用者以外)	5	4
外部特定相談	33	11
基幹相談支援センター(内部)	4	0
基幹相談支援センター(外部)	6	2
介護保険事業所	7	4
いきいき支援センター	3	1
リハセン視覚支援課	0	0
区役所福祉課	0	0
市外・県外	1	0
セルフ(家族含む)	8	0
その他	0	0
	74	25

Ⅳ ヘルパーセンター開催研修実績

研修名	同行援護一般	同行援護応用	現任ヘルパー研修	同行援護一般	同行援護応用	現任ヘルパー研修
開催月	9月	10月	11月	3月	3月	3月
研修内容	同行援護従事者養成研修	同行援護従事者養成研修	転倒事故を防ぐには?	同行援護従事者養成研修	同行援護従事者養成研修	転倒リスクマネジメントについて
研修時間	3日間	2日間	1.25時間×6回	3日間	2日間	-
参加人数	11	12	104	12	7	全ヘルパー
概要	9月30日、10月2日、5日(本部会館)	10月6日、8日(本部会館・福祉センター)	11月11日、13日、18日、19日、25日、26日(本部会館・福祉センター)	3月3日、4日、5日(本部会館)	3月18日、19日(本部会館・福祉センター)	新型コロナのため配布資料にて自宅学習

名身連第一ワークス・第一デイサービス

就労定着支援事業（名身連第一ワークス・第一デイサービス）

1. 年齢・障害原因別状況

（単位：人）

年齢 \ 障害	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満							0
20～24歳							0
25～29歳					1		1
30～34歳			1		1		2
35～39歳							0
40～44歳							0
45～49歳							0
50～54歳							0
55歳以上							0
計	0	0	1	0	2	0	3

※その他については精神手帳、愛護手帳

平均年齢

男性	29.3 歳
女性	歳
男女平均	29.3 歳

2. 手帳所持状況

(単位:人)

身障 \ 愛護	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級						0
2級	2					2
3級	7					7
4・5・6級						0
なし						0
計	9	0	0	0	0	9

3. 支援区分

(単位:人)

区 分	人数
6	
5	
4	1
3	
2	
1	
未認定	1
計	2

4. 現在サービス利用者の職種別

(単位:人)

職種	軽作業	事務	清掃	販売	製造	介護職	調理	その他	計
計	0	1	0	0	1	0	0	0	2

就労移行支援事業 定員6名 (名身連第一ワークス・第一デイサービス)

1. 年齢・障害原因別状況

(単位:人)

年齢 \ 障害	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0
20～24歳	1	0	0	0	0	0	1
25～29歳	0	0	0	0	0	0	0
30～34歳	0	0	0	0	0	0	0
35～39歳	0	0	0	0	0	0	0
40～44歳	0	0	0	0	0	0	0
45～49歳	0	1	0	0	0	0	1
50～54歳	1	0	0	0	0	0	1
55歳以上	0	1	0	0	0	0	1
計	2	2	0	0	0	0	4

※その他については精神手帳、愛護手帳

平均年齢

男性	48.5 歳
女性	40 歳
男女平均	44.3 歳

2. 手帳所持状況

(単位:人)

身障 \ 愛護	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級	0	0	0	0	2	2
2級	0	0	0	0	0	0
3級	1	0	0	0	0	1
4・5・6級	0	0	0	0	0	0
なし	0	0	0	0	1	1
計	1	0	0	0	3	4

※身体・愛護なしの方は精神手帳3級所持

3. 支援区分

(単位:人)

区 分	人数
6	0
5	0
4	0
3	0
2	0
1	0
未認定	4
計	4

4. 現在までの退所理由(過去5年間)

(単位:人)

理由	就職	他施設	その他	計
計	0	3	1	4

就労継続支援B型事業 定員24名 (名身連第一ワークス・第一デイサービス)

1. 年齢・障害原因別状況

(単位：人)

障害 年齢	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	聴覚障害	その他	合計
20歳未満						0
20～24歳						0
25～29歳				1		1
30～34歳	2					2
35～39歳			1			1
40～44歳	1				1	2
45～49歳		1	2		2	5
50～54歳	1	5	1	1		8
55歳以上	1	6	1		5	13
計	5	12	5	2	8	32

平均年齢

男性	53.9 歳
女性	46.0 歳
男女平均	51.7 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

愛護 身障	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級			1		5	6
2級			3		7	10
3級				1	5	6
4・5・6級				1	6	7
なし			1	2	0	3
計	0	0	5	4	23	32

3. 支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	0
5	1
4	2
3	5
2	1
1	0
未認定	23
計	32

4. 登録前歴状況

(単位：人)

前歴	在宅	学生	他施設(B型)	他施設(A型)	他施設(機能訓練施設)	医療機関	その他	計
計	6	4	4	1	7	0	10	32

生活介護事業 定員20名 (名身連第一ワークス・第一デイサービス)

1. 年齢・等級別状況

(単位：人)

障害 年齢	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷 後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満				1	1	1	3
20歳～24歳			1	2	1	2	6
25歳～29歳	3					1	4
30歳～34歳				2			2
35歳～39歳		1		2		1	4
40歳～44歳	1			2		1	4
45歳～49歳	2			1		1	4
50歳～54歳		1					1
55歳以上	2	2	1	2			6
計	8	4	2	11	2	7	34

平均年齢

男性	39歳
女性	37.6歳
男女平均	38.4歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

愛護 身障	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級	4	2	3	0	7	16
2級	1	1	1	0	4	7
3級	1	2	2	0	3	8
4・5・6級	0	0	0	0	1	1
なし	1	0	1	0	0	2
計	7	5	7	0	15	34

3. 障害支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	12
5	5
4	7
3	10
2	0
1	0
計	34

4. 介護状況

	起居	移動	食事	更衣	排泄
自立	20	16	25	19	18
部分介助	4	11	3	7	7
全介助	11	8	7	9	10
計	35	35	35	35	35

名身連第二ワークス・第二デイサービス

就労継続支援B型事業 定員20名 (名身連第二ワークス・第二デイサービス)

1. 年齢・障害原因別状況

(単位：人)

障害 年齢	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満	0	0	0	0	0	1	1
20～24歳	0	0	1	0	0	0	1
25～29歳	0	0	0	0	0	1	1
30～34歳	2	0	1	0	0	0	3
35～39歳	0	0	1	0	0	0	1
40～44歳	0	0	0	2	0	1	3
45～49歳	0	1	0	0	0	1	2
50～54歳	0	3	0	0	0	0	3
55歳以上	2	4	0	3	0	0	9
計	4	8	3	5	0	4	24

平均年齢

男性	48.9 歳
女性	40.8 歳
男女平均	47.3 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

愛護 身障	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級	0	0	0	0	5	5
2級	0	0	1	0	5	6
3級	0	0	0	1	2	3
4・5・6級	0	0	0	0	3	3
なし	0	1	1	1	4	7
計	0	1	2	2	19	24

3. 支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	0
5	1
4	1
3	7
2	6
1	2
未認定	7
計	24

4. 登録前歴状況

(単位：人)

前歴	在宅	学生	他施設(B型)	他施設(A型)	他施設(機能訓練施設)	医療機関	就労者	計
計	7	1	2	1	10	0	3	24

生活介護 生産活動有事業 定員20名 (名身連第二ワークス・第二デイサービス)

1. 年齢・等級別状況

(単

障害 年齢	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満				1			1
20～24歳				2		2	4
25～29歳	2					1	3
30～34歳			1				1
35～39歳				1			1
40～44歳	1						1
45～49歳	2						2
50～54歳		1			1	1	3
55歳以上	1	3	2		2	1	9
計	6	4	3	4	3	5	25

平均年齢

男性	44.7 歳
女性	43.8 歳
男女平均	44.3 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

愛護 身障	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級	0	0	2	0	6	8
2級	0	0	0	0	4	4
3級	0	3	2	3	1	9
4・5・6級	0	0	1	0	0	1
なし	0	1	0	1	1	3
計	0	4	5	4	12	25

3. 障害支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	2
5	5
4	6
3	11
2	1
1	0
計	25

4. 介護状況

	起居	移動	食事	更衣	排泄
自立	0	0	0	0	0
部分介助	0	0	0	0	3
全介助	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	3

生活介護 生産活動無事業 定員20名 (名身連第二ワークス・第二デイサービス)

1. 年齢・等級別状況

(単位：人)

障害 年齢	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満							0
20～24歳			1	1			2
25～29歳							0
30～34歳							0
35～39歳	4			2		1	7
40～44歳	1		1	1			3
45～49歳	5	1	1	1			8
50～54歳	3	1	1			1	6
55歳以上	1	1	1	7		4	14
計	14	3	5	12	0	6	40

平均年齢

男性	49.6 歳
女性	50.3 歳
男女平均	50.0 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

愛護 身障	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級	3	0	2	1	17	23
2級	3	0	0	0	5	8
3級	0	0	3	0	2	5
4・5・6級	0	0	0	0	1	1
なし	0	0	0	0	3	3
計	6	0	5	1	28	40

3. 障害支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	17
5	4
4	12
3	7
2	0
1	0
計	40

4. 介護状況

	起居	移動	食事	更衣	排泄
自立	22	9	22	17	11
部分介助	10	18	11	13	16
全介助	8	13	7	10	13
計	40	40	40	40	40

熱田区障害者基幹相談支援センター

(当月分・相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	327	68	0	64	144	7	0	13
障害児	12	3	0	4	1	0	0	4
計	339	71	0	68	145	7	0	17
内、新規	96	14	0	10	40	0	0	8

難病患者 (その他の再掲)
1
0
1
0

(年度累計・相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	327	68	0	64	144	7	0	13
障害児	12	3	0	4	1	0	0	4
計	339	71	0	68	145	7	0	17

難病患者 (その他の再掲)
1
0
1

支援内容・方法

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や症状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計	差別に関する相談(権利擁護の再掲)	虐待相談(権利擁護の再掲)
訪問	190	12	30	1	0	5	14	29	3	2	0	26	312	0	0
同行	47	2	14	0	0	0	4	3	1	0	0	9	80	0	0
個別支援会議	22	8	5	0	1	3	2	0	0	0	0	1	42	0	0
関係機関調整	17	4	4	0	0	4	1	0	2	0	0	3	35	0	0
その他	3	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	3	12	0	0
小計	279	27	54	2	2	12	22	33	6	2	0	42	481	0	0
来所	194	69	53	49	0	48	173	68	43	13	28	20	758	0	0
電話	966	187	255	197	13	95	122	62	94	18	17	121	2147	0	3
電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	1160	256	308	246	13	143	295	130	137	31	45	141	2905	0	3
計	1439	283	362	248	15	155	317	163	143	33	45	183	3386	0	3
ピアカウンセリング(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	総会(全体会)	部会	研修会	その他	計
地域自立支援協議会	0	7	1	10	18

事業運営費外

障害支援区分認定調査	サービス等利用計画(案)	サービス等利用計画	継続サービス利用支援	入居成立
178 件	33 件	31 件	126 件	0 件

中村区障害者基幹相談支援センター

令和2年度 利用実績
中村区障害者基幹相談支援センター

(当月分・相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人数	身体障害	重症・心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	492	103	0	102	256	5	3	13
障害児	19	2	1	12	3	1	0	0
計	511	105	1	114	259	6	3	13
内、新規	182	30	1	34	99	3	2	10

難病患者(その他の再掲)
8
0
8
6

(年度累計・相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人数	身体障害	重症・心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	492	103	0	102	256	5	3	13
障害児	19	2	1	12	3	1	0	0
計	511	105	1	114	259	6	3	13

難病患者(その他の再掲)
8
0
8

支援内容・方法

	福祉サービス利用等に関する支援	障害や症状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計	差別に関する相談(権利擁護の再掲)	虐待相談(権利擁護の再掲)
訪問	180	11	6	5	0	8	2	46	4	0	7	27	296	0	3
同行	30	1	6	1	0	0	1	9	2	0	2	14	66	0	0
個別支援会議	27	2	0	0	0	3	1	2	0	0	5	7	50	0	4
関係機関調整	29	2	2	0	0	3	1	2	2	0	0	1	42	0	0
その他	20	4	2	1	0	6	0	1	0	0	1	5	40	0	0
小計	286	20	16	7	0	20	5	60	8	0	15	54	494	0	7
来所	156	8	10	37	0	47	22	53	20	7	7	17	384	0	2
来電話	1433	118	208	948	1	277	86	392	69	11	34	178	3755	4	18
来電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	1589	126	218	985	1	324	108	445	89	18	41	195	4139	4	20
計	1875	146	234	992	1	344	113	505	97	21	56	249	4633	4	27
ピアカウンセリング(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	総会(金体会)	部会	研修会	その他	計
地域自立支援協議会	0	6	0	9	15

事業運営費外	障害支援区分認定調査	サトース等利用計画(案)	サトース等利用計画	継続サービス利用支援	入居成立
	432 件	7 件	10 件	30 件	0 件

障害者相談センターめいしんれん

障害者相談センターめいしんれん

1. 基本相談支援 実施状況

		合計						
		延数	身体	知的	精神	発達	難病	障害児
手段	電話・FAX・メール	1599	950	407	474	50	1	2
	来所	30	13	9	12	2	0	0
	訪問	214	113	69	67	5	0	1
内容	障害福祉サービスの利用について	1267	778	347	348	35	0	1
	その他	576	298	138	205	22	1	2

2. 計画相談支援 実施状況

区分		合計						
		延数	身体	知的	精神	発達	難病	障害児
サービス等利用計画案作成		234	162	69	51	7	1	1
サービス等利用計画作成		232	164	70	55	7	1	1
継続サービス利用支援（モニタリング）実施		549	389	155	126	14	2	1

名身連聴覚言語障害者情報文化センター

手話通訳者派遣状況報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		11	12	13	14	15	16		主催	救急
									生活	行事						テレビ	その他		
医療・健康	2904	177	126	18	64	44	38	474	2	64	215	222	1	0	0	5		189	24
教育・保育	(2904)	(159)	(85)	(10)	(64)	(42)	(37)	(466)	(1)	(37)	(120)	(116)	(1)	(0)	(0)	(4)		(117)	(24)
合計																		4354	24
																		(4046)	(24)

要約筆記者派遣状況報告書(手書き)

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		11	12	13	14	15	16		主催	救急
									生活	行事						テレビ	その他		
医療・健康	4	2	0	0	0	0	0	3	0	27	52	73	42	0	0	2		13	0
教育・保育	(3)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(9)	(17)	(28)	(14)	(0)	(0)	(1)		(4)	(0)
合計																		205	0
																		(76)	(0)

要約筆記者派遣状況報告書(パソコン要約)

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		11	12	13	14	15	16		主催	救急
									生活	行事						テレビ	その他		
医療・健康	0	0	0	11	0	0	0	0	0	25	39	65	0	0	0	2		65	0
教育・保育	0	0	0	(3)	0	0	0	0	0	(9)	(10)	(13)	0	0	0	(1)		(14)	(0)
合計																		142	0
																		(36)	(0)

盲ろう者向け通訳・介助員派遣状況報告書

項目	1	2	3	4	5	6	7	8		9		11	12	13	14	15	16	主催	救急
								生活	行事	生活	行事								
医療・健康	341	0	12	3	1	0	0	239	1	13	158	301	38	49	1			1,496	
教育・保育	(341)	0	(12)	(3)	(1)	0	(239)	(339)	(1)	(12)	(120)	(300)	(38)	(49)	(1)			(1,456)	
合計																		1,496	
																		(1,456)	

()内の数字は実
派遣数

手話通訳者養成講習会

	期間	時間	会場	講師	受講者数	修了者数
手話通訳者Ⅱコース	2020年6月19日～ 2021年3月28日 毎週木曜日 全45回 計84時間	18:30～ 20:30	名身連 福祉セ ンター	平野 千博 徳山 公子	8	7
短期集中講座1	2020年7月18日、 7月25日共にAM・PM 全4回 計8時間	・10:00 ～12:00 ・13:30 ～15:30	名身連 福祉セ ンター	平野 千博 青山 純子	2	-
短期集中講座2	2020年10月4日(AM・ PM)、10月11日(PM) 全3回 計6時間	・10:00 ～12:00 ・13:30 ～15:30	名身連 福祉セ ンター	平野 千博 青山 純子	4	-

※ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、下記講習会は中止となりました。

- 手話奉仕員1コース(昼・夜)
- 手話奉仕員2コース(昼・夜)
- 手話通訳者養成Iコース
- 要約筆記者養成(手書きコース、パソコンコース)

手話通訳者研修会

月日	内容・テーマ	講師	参加者数
12月6日(土)	手話通訳者新人研修	聴言センター職員	8
12月19日(土) (午前の部)	聞き取り実践①	関西学院大学 手話言語研修センター ろう講師 前川 和美	会場参加 14 ZOOM 参加 10
12月19日(土) (午後の部)	聞き取り実践②	関西学院大学 手話言語研修センター ろう講師 前川 和美	会場参加 10 ZOOM 参加 6
2月26日(土) (午前の部)	読み取り実践①	東京手話通訳等派遣センター 事務統括 江原 こう平	会場参加 5 ZOOM 参加 26
2月26日(土) (午後の部)	読み取り実践②	東京手話通訳等派遣センター 事務統括 江原 こう平	会場参加 5 ZOOM 参加 22
3月1日(月)	意思疎通支援者合同 現任研修 (3派遣合同研修)	名古屋市健康福祉局障害福祉部 障害企画課福祉係	90

要約筆記者研修会

月日	内容・テーマ	講師	参加者数
1月19日(火)	ノートテイクについて(説明と実習) (手書き) ZOOM参加と会場参加に分け開催	名古屋市認定要約筆記者 (登要会なごや)	ZOOM参加 5 会場参加 1
1月21日(木)	オンライン(遠隔)派遣について つなぎ方・派遣時の対応方法など (パソコン) ZOOM参加での開催		3
2月1日(月)	オンライン(遠隔)派遣について つなぎ方・派遣時の対応方法など (パソコン) ZOOM参加での開催		7
2月2日(火)	ノートテイクについて(説明と実習) (手書き) ZOOM参加と会場参加に分け開催		ZOOM参加 7 会場参加 2
2月15日(月)	オンライン(遠隔)派遣について つなぎ方・派遣時の対応方法など (パソコン) ZOOM参加での開催		6
2月16日(火)	ノートテイクについて(説明と実習) (手書き) ZOOM参加と会場参加に分け開催		ZOOM参加 3 会場参加 4
3月1日(月)	意思疎通支援者合同現任研修 (3派遣合同研修)	名古屋市健康福祉局障害 福祉部障害企画課福祉係	40

※2020年度は要約筆記者講習会が中止となったため例年通りの内容ではなく、開催方法も新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン(ZOOM)にて研修をしました。手書きのみ会場参加も設けました。

盲ろう者向け通訳・介助員研修会

月日	内容・テーマ	講師	参加者数
8月30日(日)	新規登録者研修会「事例検討」	名身連聴言センター職員	11
3月1日(月)	意思疎通支援者合同現任研修 (3派遣合同研修)	名古屋市健康福祉局障害福祉部 障害企画課福祉係	47
3月12日(金)	事例検討 「より良い支援を目指して」	愛知盲ろう者友の会 近藤ゆかり	21

専任手話通訳派遣の実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
医療・健康	1	1	1	0	4	1	1	0	0	0	1	3	13
教育・保育	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
労働	0	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	5
行政・政治	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
司法・警察	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	4
住宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財産税務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	6
行事	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
その他	1	1	4	3	0	0	4	0	2	3	1	6	25
計	2	3	8	4	6	2	9	0	6	4	5	10	59

急な依頼で状況が把握できないケースは、登録通訳者に依頼できないため専任の対応が必要であった。対応が難しいケース（問題が複合的で、その場の通訳も全体像に繋がる状態）は点での通訳ではなく線での対応を専任が継続した。今までに派遣利用がない依頼者、固定の通訳者以外把握していない依頼者に専任が行くことで、情報収集、通常派遣の引継ぎに繋がった。継続的な課題としては、専任間で対象者の状況を共有し、どの専任でも対応できる専門性を高める必要がある。

DVD・ビデオテープ貸し出し実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
教養・趣味	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
記録・報道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育・教材	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
映画・ドラマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
健康	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子供向けアニメ	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	10	15
スポーツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芸能・娯楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自主制作	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
報道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手話教材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	0	0	0	3	0	1	1	5	0	0	0	12	22

社会情勢の変化などもあり貸し出し本数は年々減少の傾向がみられる。また新型コロナウイルス感染拡大防止のため外出自粛等の影響もあり、昨年度(計29本)より減少している。しかし、新型コロナウイルスの影響により子ども外に出かけられなかったためか、子供向けアニメの貸し出しが増えた。

聴覚障害者相談の実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
生活	1	0	0	4	0	2	2	5	4	3	4	6	31
労働	0	0	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	8
教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
医療	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
通訳派遣	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	2	6
家族	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	2	0	6
福祉・介護	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
コミュニケーション 手段の獲得	3	2	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	10
金銭トラブル	1	0	0	0	0	1	2	1	1	1	1	0	8
契約関係	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4
支援会議	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	7	3	12	4	0	7	6	6	1	0	0	1	47
計	13	10	22	10	2	12	14	14	8	5	9	11	130

昨年度と比較し全体の件数が1.25倍増加(R元年度104件→R2年度130件)。特に多く占めたのは「生活」と「その他」で、ともに日本語の理解が困難なケースで、通知文等の読み書きのフォローや生活全般にわたる見守り支援など内容も多様化している。また中継サービスとの併用も少なくない。他にはコミュニケーション手段の獲得も増えたが(R元年1件→R2年度10件)オンライン会議(ZOOM)やUDトーク(音声認識)にかんする相談で、コロナ禍の影響もあったと思われる。

中継サービスの実績

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
生活	23	25	51	40	33	22	39	38	65	40	46	69	491
職業	1	0	0	0	0	5	0	3	0	0	1	0	10
その他	7	6	10	7	7	2	10	10	5	4	6	4	78
計	31	31	61	47	40	29	49	51	70	44	53	73	579

昨年度と比較し全体の件数が1.2倍増加(R元年度519件→令和2年度579件)。その他の件数は昨年比2倍増加(R元年度38件→R2年度78件)、相談目的の内容が昨年に比べ増加傾向にあり、考えられる理由としてはコロナ禍の影響で相談相手が居る場所に行くことが難しく中継サービスを利用する方が増加したと思われる。電話リレーサービスの周知はできてきたが、今後は利用につながるような情報発信を勧めていきたい。

コミュニケーション機器貸出
ビデオ・DVD 館内利用本数

種別 月別	集団補聴器 貸出件数	O H P		O H C		パソコン		ビデオ・DVD 館内利用本数
		貸出 件数	貸出 台数	貸出 件数	貸出 台数	貸出 件数	貸出 台数	
4月	1	0	0	0	0	1	1	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	5	0	0	0	0	3	3	0
7月	2	0	0	0	0	4	4	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	1	0	0	0	0	2	2	0
10月	4	0	0	1	1	6	6	0
11月	4	0	0	2	2	4	3	0
12月	1	0	0	1	1	6	6	0
1月	0	0	0	0	0	5	5	1
2月	1	0	0	0	0	0	0	0
3月	2	0	0	0	0	3	3	0
合計	21	0	0	4	4	34	33	1

令和元 年度	52	0	0	69	69	128	125	14
-----------	----	---	---	----	----	-----	-----	----

聴覚障害者相談員研修会

実施日	時間	場所	内容	講師	参加人数
令和3年 3月20日 (土)	13:30～ 15:30	名身連福祉 センター	聴覚障害者の消費者被害防 止のための見守りについて ～新型コロナウイルス感染症に 関連したトラブル等について～	(公社)全国消費生活 相談協会 消費生活相談員 藤原 典子	8

社会教育講座

■ 1日講座

	開催日	講座名	講師	会場	受講者数
1日講座	3月23日(火)	有松絞りを体験しよう!	(株) suzusan 村瀬 裕	名身連福祉センター	7

■ 長期講座

長期講座	10/24. 11/14. 11/21 土曜日開催 (全3回)	マンツーマン 手話教室～初級～	名古屋市認定手話通訳者 吉松 壽子	名身連福祉センター	1
------	---------------------------------------	--------------------	----------------------	-----------	---

■ 年間講座

年間講座	R2. 7/4 ~R3. 3/27 不定期土曜日 (16回)	中途失聴者・難聴者対象 手話教室～初級～	名古屋市認定手話通訳者 佐々木 明美	名身連福祉センター	18
	R2. 7/4~R3. 3/27 不定期土曜日 (12回)	手話倶楽部	名古屋市認定手話通訳者 吉松 壽子	名身連福祉センター	25

■情報誌発行

- (1) 発行回数 3回(年間)
 (2) 発行部数 1500部
 (3) 配布先 聴覚障害者、聴覚障害者団体、手話サークル、公共機関など
 約170箇所
 (4) 主な内容

発刊号	主な内容
第1号	[特集] ・電話リレーサービス法案成立 [その他] ・警察や救急の連絡方法 ・各区役所、支所におけるタブレット端末を活用した遠隔手話サービス ・避難の合図「津波フラッグ(旗)」 ・遠隔手話等通訳サービス開始(新型コロナ感染対策)
第2号	[特集] ・遠隔手話通訳、要約筆記～利用についてのQ&A～ ・新型コロナウイルス感染症について～名古屋市の相談窓口～ [その他] ・Net119のスマホ、タブレットの登録方法 ・聴言センターのグループ学習スペース利用案内
第3号	[特集] ・新型コロナウイルスワクチン接種について ・新型コロナウイルス感染症対応の遠隔手話通訳サービスについて ・遠隔要約筆記派遣開始

■手話・字幕付き動画制作(2020年11月より開始)

- (1) 発信回数 1回
 (2) 発信方法 名身連ホームページ(「動画紹介」)
 (3) 内容 『DVD郵送レンタル』

文化活動

新型コロナウイルス感染症の予防および拡大防止のため開催中止

字幕映画

〔まごのて（協力）〕

活動日	時間	活動場所	内容
原則として 第2火曜日	19:30~20:30 1. 定例例会の 18:30~20:30 のうち、約1時間 を字幕活動に 充てる 2. 本年度は、 感染症対策として、 原則オンラインに 変更し、月1回 程度開催	オフライン の場合は、 名古屋市総合 社会福祉会館	内容 字幕付プラネタリウム上演 会場 名古屋市科学館 (開催日 2020年9月頃を予定し、施設側と調整し、バックヤードでの作業の在り方について検討したが、新型コロナウイルス第2波の時期が準備期間に重なったため、中止)
		オンライン の場合は ZOOMを利用	内容 字幕付プラネタリウム上演 会場 名古屋市科学館 (開催日 2020年12月頃を予定し、日程の調整を行なったが、新型コロナウイルス第3波の時期に重なり、また名古屋市科学館がメンテナンスため2021年1-3月閉館であったため、中止)
			内容 知事・市長会見の字幕制作 愛知県や名古屋市が知事・市長の会見を公式にYouTubeで公開している。これに字幕がない問題を名難聴と話し合い、要望していく方向性について合意した。また実際の作業について、これまでのブログ動画への字幕付与の実績を生かして検討して試行できたことで、大きな蓄積ができた。
			備考 1) 字幕付プラネタリウム上演(年間2回程度)を企画していたが、1回目については、狭いバックヤードでの作業が、「密」になってしまうため、これを解消する方法について話し合い、検討した。字幕付き上演に向けた準備作業中に第2波が始まり、字幕付き上演は中止した。また、2回目の12月頃の上演は、第3波と重なったことおよび名古屋市科学館のプラネタリウムのメンテナンス休館により、中止した。 2) 2020年度後半には、活動を再開できると考えていたが、第3波で感染が拡大し、人が集まる場所での字幕の活動が出来なかった。映画やプラネタリウムなど多くの人が見る環境での字幕付与が活動の趣旨の一つであるが、新型コロナウイルス感染症対策を考えると、今後しばらく人が集まる場での活動できない可能性があると考え、2020年末から愛知県知事や名古屋市長がこの間、ほぼ毎日行なっている会見の公式な公開動画(YouTube)に字幕を付ける活動を検討した。この活動のためには、行政への要望が必要であるため、名難聴と協議した。また、YouTubeの動画に字幕付けることは、従来から経験があるので、これを踏まえて、まごのて内部で試行した。今年度、検討と試行することにより、2021年度の実施に向けた蓄積ができた。

聴覚障害者向けIT技術向上支援事業

【パソコン講座】

コース名	時間	月 日	時間	参加者 番号
入門 (全6時間)	2	11月1日(日)	2時間 13:30～15:30	①
合計			2時間	

【その他IT関連】 ※コロナ感染防止のため、集団でのIT講座は開催できず。IT関連の個別対応を行う。

	月日	聴障・健聴	相談方法	内容	年齢	関係機関との関わり その他
1	4月24日	聴障	訪問	携帯とタブレットを持っているが、つながらないという。契約内容及び設定を確認するために訪問。	70代	
2	4月27日	聴障	ソフトバンク熱田	契約内容の確認。明日、改めてSIMの契約に行くことになる。	70代	
3	4月28日	聴障	ソフトバンク熱田	SIMの契約と以前の携帯代残金確認	70代	
4	5月8日	聴障	来所	ZOOMアプリのインストールと使用	60代	
5	5月18日	聴障	ソフトバンク熱田	LINEカメラの調整、ローン残高などの相談	70代	
6	6月2日	聴障	来館	メール(スマホ)の内容説明、Auからのハガキの説明	60代	
7	6月23日	聴障	来館	動画チャットのためのスカイプ使用のサポート	60代	聴覚者センター(高知県)
8	7月21日	聴障	来館	毎月の携帯電話料金が高い	70代	
9	10月25日	聴障	来館	携帯紛失のため手話派遣申込(妻) 聴言にメール送信できるようにしてほしい(夫)	60代	
10	11月10日	健聴	電話	40歳子どもろう者の生活用具給付(ファクス)にて相談	70代	
11	11月17日	聴障	来館	オンライン会議でのUDトーク使用方法に関する相談	50代	
12	11月22日	聴障	来館	オンライン会議でのUDトーク使用方法に関する相談 使用方法を試行して必要機器を貸出	50代	
13	11月30日	聴障	来館	Wi-Fi機器の申し込み(インターネット)	70代	
14	12月3日	聴障	来館	Wi-Fi機器の新旧の使用切り替え	70代	
15	12月4日	聴障	来館	Wi-Fi機器の新旧の使用切り替え	70代	
16	12月10日	聴障	来館	スマートフォンの設定に関して相談	70代	
17	12月14日	聴障	メール	UDトークの使用に関する試行	50代	
18	12月25日	聴障	メール	UDトークの使用に関する試行	50代	
19	1月19日	聴障	来所	パソコンの購入に関してと パソコン教室に関する相談	50代	名聴言協 副会長も同席して対応
20	3月4日	聴障	来館	スマホでマイナポイントの申請方法について	70代	
21	3月8日	聴障	来館	携帯周辺機器等の解約・契約について	70代	
22	3月15日	聴障	来館	Wi-Fi機器の契約について相談	70代	
23	3月15日	聴障	来館	携帯の利用料金について	70代	

喉頭摘出無声障害者発声訓練講習会

1. 喉頭摘出無声障害者の発声リハビリテーションによる社会復帰への援助教室

(1) 名古屋大学付属病院 教室 正午～午後2時

月	日	出席者数	備考	月	日	出席者数	備考
R2 4	4	中止	春研修会	R2 10	3	中止	秋研修会
	8～9	〃			7～8	〃	
	11	〃			10	〃	
	18	〃			17	〃	
	25	〃			24	〃	
5	2	〃	総会	11	7	〃	
	9	〃			14	〃	
	16	〃			21	〃	
	23	〃			28	〃	
6	6	〃		12	5	〃	
	13	〃			12	〃	
	20	〃			19	〃	
	27	〃			26	〃	
7	4	〃		R3 1	9	〃	新年挨拶会
	11	〃			16	〃	
	18	〃			23	〃	
8	25	夏休み					
9	5	中止		2	6	〃	
	12	〃			13	〃	
	19	〃			20	〃	
	26	〃			27	〃	
				3	6	〃	
					13	〃	
					27	〃	

(2) 名古屋市立大学付属病院 教室 正午～午後2時

月	日	出席者数	備考	月	日	出席者数	備考
R2 4	7	中止		R2 10	6	中止	
	14	〃			13	〃	
	21	〃			20	〃	
	28	〃			27	〃	
5	12	〃		11	10	〃	
	19	〃			17	〃	
	26	〃			24	〃	
6	2	〃		12	1	〃	
	9	〃			8	〃	
	16	〃			15	〃	
	23	〃			22	〃	
7	7	〃		R3 1	12	〃	
	14	〃			19	〃	
	21	〃			26	〃	
	28	〃		2	2	〃	
			9		〃		
8		夏休み			16	〃	
9	1	中止		3	2	〃	
	8	〃			9	〃	
	15	〃			16	〃	
			23		〃		

(3) 第三教室多治見教室 多治見市民病院使用不可のため多治見市総合福祉センターで開催
 令和2年11月5、12日、19日、26日に開催
 参加者28名（うち4名が愛知県豊田市から参加）

(4) 「新たに喉頭摘出手術を受けられた方への説明会」名身連本部会館2階で開催
 令和2年3月27日に開催
 参加者8名 指導員は5名

2. 令和2年5月15日

特定非営利活動法人 日本喉摘者団体連合会 令和元年度総会中止

3. 令和2年9月16日～18日

特定非営利活動法人 日本喉摘者団体連合会

中部日本ブロック発声指導者養成研修会（静岡静鈴会主催）中止

4. 名古屋大学医学部保健学科看護学専攻学生への講義と見学中止

5. 名古屋市立大学医学部学生のリハビリ教室の見学中止

※上記(1)(2)について、表のとおり教室開催計画をしていたが、開催会場が医療機関等のこともあり、コロナウィルス感染状況を鑑みて、実施ができませんでした。

障害者就労支援センターめいしんれん

令和2年度 障害者就労支援センターめいしんれん

(1) 障害種別・就業状況別の支援対象障害者（登録者）数状況 (単位：人)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他	合計
	うち重度		うち重度				
在職中	29	5	40	7	88	3	160
求職中	48	8	31	4	117	2	198
その他	1	0	6	2	1	0	8
合計	78	13	77	13	206	5	366

(2) 新規登録者数状況 (単位：人)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他	合計
	うち重度		うち重度				
在職中	2	0	2	0	16	2	22
求職中	14	3	8	1	18	0	40
その他	1	0	5	2	0	0	6
合計	17	3	15	3	34	2	68

(3) 障害者に対する相談状況 (単位：件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
就職に向けた相談・支援	736	609	1,025	44	2,414
職場定着に向けた相談・支援	163	464	786	6	1419
日常生活・社会生活に関する相談・支援	28	102	213	18	361
就業と生活の両方にわたる相談・支援	1	4	2	0	7
合計	928	1179	2,026	68	4,201

(4) 障害者に対する就職者数・就職先業種状況 (単位：人)

	身体障害		知的障害		精神障害	その他	合計
		(内重度)		(内重度)			
建設業	0	0	0	0	0	0	0
製造業	1	0	4	0	2	0	7
電気・ガス	0	0	1	1	1	0	2
情報通信	0	0	0	0	2	0	2
運輸業	0	0	2	0	1	0	3
御売・小売業	1	1	1	1	4	0	6
金融・保険業	0	0	0	0	0	0	0
不動産業	0	0	0	0	0	0	0
飲食店・宿泊業	0	0	2	1	0	0	2
医療・福祉	2	1	0	0	6	0	8
教育・学習支援	0	0	1	0	3	0	4
その他サービス	3	1	7	1	10	2	22
合計	7	3	18	4	29	2	56

サニーライフめいしんれん

令和2年度 サニーライフ事業報告資料

1. 見学、相談者の状況 (単位)：人

区分	利用	未利用	次年度利用	計
人数	29	23	3	55

2. 利用に至った見学、相談者の紹介経路 (単位)：人

区分	ハローワーク	役場	特定相談	就業・生活支援センター	病院、クリニック	本人・家族	その他	計
人数	14	2	5	4	0	2	2	29

3. 利用者の状況(年度末現在) (単位)：人

区分	前年からの継続	新規利用者数	終了者数	年度末利用者数	一日平均利用者数	平均年齢(歳)
就労移行支援(定員10→20)	0	29	5	24	10.7	35.8
就労継続B型(10)	0	4	4	0	2.3	—

※8月末で就労継続B型を廃止し、9月から就労移行支援を定員20人に変更した

4. 利用者の障害原因別・年齢別状況 左：男性、右：女性 (単位)：人

区分	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～60歳	65歳～	計
発達障害	1	2	2	1				8
精神障害		2	3	3	1	3	1	13
知的障害	1	2	1	1				5
高次脳機能障害		1		1	1			3
身体障害								
その他								
※重複障害のある利用者については主症状で記載した								29

5. 利用者の在籍地 (単位)：人

区分	犬山市	江南市	岩倉市	扶桑町	大口町	小牧市	その他	計
人数	16	1	1	8	0	3	0	29

6. 利用終了後の社会復帰状況 (単位)：人

区分	人数	
一般就労	3	
他施設利用	就労移行	0
	就労継続A型	0
	就労継続B型	0
学校	0	
入院	1	
その他	1	
計	5	

7. 利用者の職場定着状況 (単位)：人

区分	人数
継続	3
離職	0

名身連グループホーム中村

1. 年齢・等級別状況

(単位：人)

障害 年齢	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷 後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満							0
20歳～24歳							0
25歳～29歳		1					1
30歳～34歳		1					1
35歳～39歳							0
40歳～44歳	1						1
45歳～49歳	2						2
50歳～54歳		1				1	2
55歳以上			1			2	3
計	3	3	1	0	0	3	10

平均年齢

男性	38.8
女性	56.2
男女平均	47.5

2. 手帳所持状況

(単位：人)

愛護 身障	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級		2			3	5
2級		2				2
3級				1		1
4・5・6級						0
なし			1		1	2
計	0	4	1	1	4	10

3. 障害支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	1
5	2
4	3
3	4
2	
1	
計	10

4. 介護状況

	起居	移動	食事	更衣	排泄	入浴
自立	9	7	9	6	8	6
部分介助	0	2	0	3	1	3
全介助	1	1	1	1	1	1
計	10	10	10	10	10	10

5. 退所

	利用期間	退所先	退所理由
50代女性	令和2年7月～令和2年10月	自宅	自己都合